



2021年11月15日

各位

会社名 第一生命ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 稲垣 精二  
 (コード番号: 8750 東証第一部)  
 問合せ先 経営企画ユニット IRグループ  
 (TEL 050-3780-6930)

(訂正)

「2022年3月期 第2四半期決算補足資料(第一生命ホールディングス株式会社分)」  
 の一部訂正に関するお知らせ

2021年11月12日に公表した「2022年3月期 第2四半期決算補足資料(第一生命ホールディングス株式会社分)」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

修正の内容

P.19 EEV-ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(1)

下表:収入保険料現価(B)及び新契約マージン(A/B)の②21/3期2Q累計[変更後・概算値]並びに増減(③-②)

(訂正前)

	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
(億円)				
グループ新契約価値(A)	256	337	709	+372
収入保険料現価(B)	13,900	17,607	21,724	+4,116
新契約マージン(A/B)	1.84%	1.92%	3.26%	+1.35pts

(訂正後)

	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
(億円)				
グループ新契約価値(A)	256	337	709	+372
収入保険料現価(B)	13,900	14,030	21,724	+7,693
新契約マージン(A/B)	1.84%	2.40%	3.26%	+0.86pts

P. 20 EEV-ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(2)

上表:収入保険料現価(B)及び新契約マージン(A/B)の②21/3期2Q累計[変更後・概算値]並びに増減(③-②)

(訂正前)

第一生命	(億円)			(億円)			
	21/3末	21/9末	増減	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
EEV	51,274	54,094	+2,820	238	211	362	+151
修正純資産	58,378	58,900	+522	5,841	9,543	8,447	△1,096
保有契約価値	△7,103	△4,805	+2,298	4.09%	2.21%	4.30%	+2.08pts
新契約価値				238	211	362	+151
収入保険料現価				5,841	9,543	8,447	△1,096
新契約マージン				4.09%	2.21%	4.30%	+2.08pts

(訂正後)

第一生命	(億円)			(億円)			
	21/3末	21/9末	増減	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
EEV	51,274	54,094	+2,820	238	211	362	+151
修正純資産	58,378	58,900	+522	5,841	5,966	8,447	+2,480
保有契約価値	△7,103	△4,805	+2,298	4.09%	3.54%	4.30%	+0.76pts
新契約価値				238	211	362	+151
収入保険料現価				5,841	5,966	8,447	+2,480
新契約マージン				4.09%	3.54%	4.30%	+0.76pts

以上

# 2022年3月期 第2四半期 決算報告

2021年11月12日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life  
Holdings

● 本日のポイント	P.2
● グループ各社の業績概要	P.9
● グループEEV	P.18
● 参考データ	P.24

## 主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2021/9末	111.92円	129.86円	80.46円
2021/6末	110.58円	131.58円	83.12円
2021/3末	110.71円	129.80円	84.36円
2020/12末	103.50円	126.95円	78.84円
2020/9末	105.80円	124.17円	75.49円
2020/6末	107.74円	121.08円	73.88円

## グループ各社略称・出資比率・決算期

国内生命保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	
DFL	第一フロンティア生命		100%	4-3月
NFL	ネオファースト生命		100%	
海外生命保険事業				
PLC	プロテクトイブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	1-12月
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	1-12月
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	
その他事業(アセットマネジメント事業)				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月

## 1. [新契約業績]

- ▶ 国内新契約ANP
- ▶ 海外新契約ANP

## 国内は前々年同期の水準をやや下回るものの、海外は大きく伸展し、グループ全体ではほぼ横ばい

- ・ 前年同期比では、前年に営業自粛等の営業制約があったDL・DFLは大幅に増加、NFLは前年に引き続き順調に新契約を拡大  
コロナ発生前となる前々年同期との比較では、DLが△8%、DFLが△12%の一方でNFLは+64%増加し、国内全体で約9割の水準
- ・ 米PLC・DLVN(ベトナム)を中心に順調に推移し、前年同期比+41%、前々年同期比+27%の増加(為替変動の影響を除く)

## 2. [連結利益・配当]

- ▶ グループ修正利益
- ▶ 株主配当予想
- ▶ 連結当期純利益

## 良好な利益進捗等を背景に、通期の連結利益予想と1株あたり配当金予想を上方修正

- ・ DLの運用収支やPLCの引当金戻入等の上振れ要因により、DLにおける出再を実施した上でも1,563億円と、良好な進捗  
DL運用収支の改善を踏まえた追加出再の検討やDFLでの一時費用(後述)等を織り込みつつ、通期予想は2,700億円程度へ上方修正
- ・ 1株あたり配当金予想は、80円に上方修正(前期実績: 62円、期初予想: 77円)
- ・ 来期より適用検討中のグループ通算制度導入に伴い、当期末に繰延税金資産の増加が見込まれること等を反映し、3,490億円に上方修正  
なお、制度導入を前提に、DFLの資本効率等の観点から、修正共同保険式再保険(サープラス・リリーフ)の一部解約(費用発生)を実施予定

## 3. [経済価値]

- ▶ グループEEV
- ▶ グループ新契約価値

## グループEEVは前期末比+7%増加の7兆4,606億円、グループ新契約価値は709億円

- ・ 金融市場が概ね安定した動きとなった結果、グループEEVはDLを中心に増加し、前期末比+7%の7兆4,606億円
- ・ 国内: 513億円、海外: 195億円となり、海外は堅調に推移したものの、国内はDL・DFLを中心に期初想定を下回る  
2Q実績等を踏まえ、通期予想は、グループ全体で1,190億円程度(期初予想比△400億円)へ下方修正

### 新型コロナに関連した 保険金等のお支払いの状況\*1

※1 2021年9月30日時点での判明分  
海外グループ会社は9月末為替レート(TTM)にて円換算、再保険考慮後  
※2 集計開始(2020年3月)からの累計

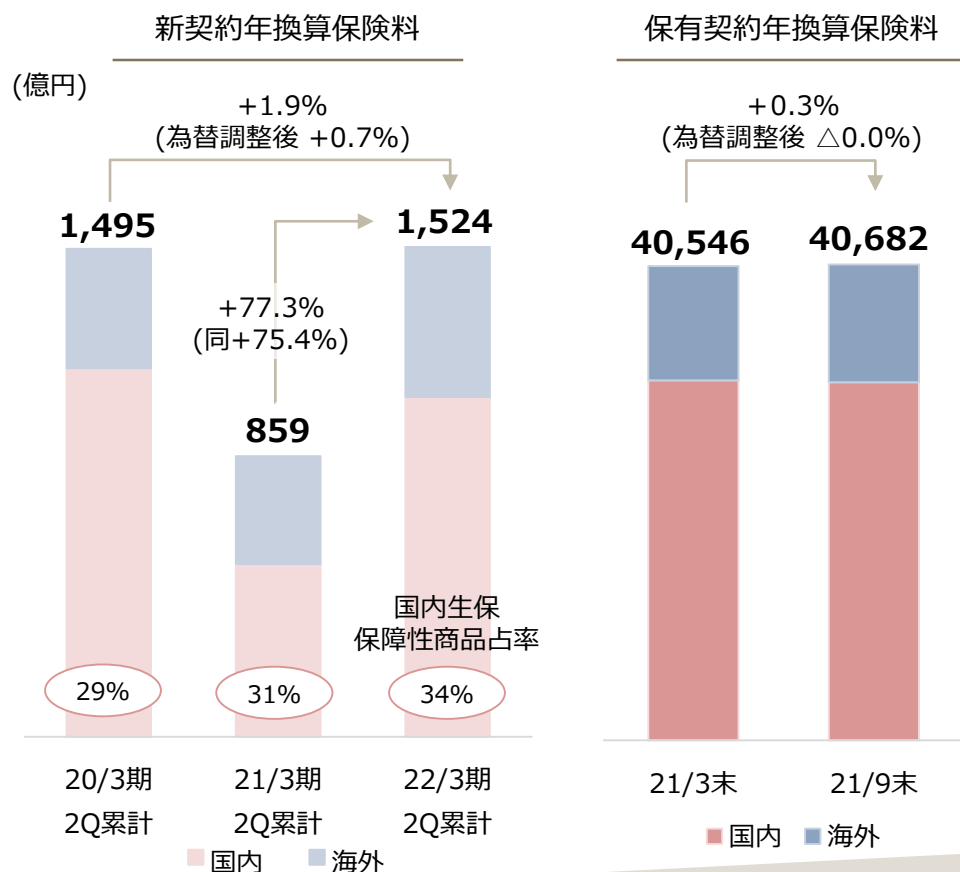
		死亡保険金(給付金)		入院給付金等	
		件数	金額	件数	金額
国内グループ会社	2021年7月-9月	486件	約27億円	17,777件	約19億円
	計測開始来累計*2	1,756件	約101億円	39,795件	約41億円
海外グループ会社	2021年7月-9月	2,829件	約101億円	11,375件	約6億円
	計測開始来累計*2	11,957件	約479億円	14,955件	約11億円



# 決算のポイント - 営業業績

- ▶ 国内は、営業自粛等があった前年同期から大幅に増加し、医療保険新商品(DL)や外貨建資産形成商品(DFL)、医療保険の商品改定(NFL)等が寄与  
コロナ発生前となる前々年同期(20/3期2Q累計)比では、全体で△7.8%となり、DL△8.5%、DFL△12.1%、NFLは+63.8%増加
- ▶ 海外は、米PLCが変額年金等の販売拡大により+39.0%増加したほか、豪TAL、DLVN(ベトナム)も伸展し、全体で前年同期比+41.3%、前々年同期比+26.8%  
国内・海外合計のグループ新契約年換算保険料は、前々年同期比で+0.7%増加(為替変動の影響を除く)

## 新契約・保有契約年換算保険料(ANP)の状況



(億円)	新契約年換算保険料				保有契約年換算保険料		
	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年 同期比	前々年 同期比	21/3末	21/9末	前期末比
<b>国内3社計</b>	<b>529</b>	<b>1,040</b>	<b>+96.7%</b>	<b>△7.8%</b>	<b>30,785</b>	<b>30,606</b>	<b>△0.6%</b> <b>(△0.3%)</b>
DL	173	390	+124.8%	△8.5%	20,769	20,665	△0.5%
うち第三分野	90	262	+189.5%	△1.2%	6,968	7,051	+1.2%
DFL	300	577	+92.6%	△12.1%	8,610	8,539	△0.8%
うちDLチャンネル販売	48	96	+97.6%	△37.7%	1,405	1,401	△0.3%
NFL	55	71	+30.0%	+63.8%	1,405	1,401	△0.3%
うちDLチャンネル販売 <sup>(1)</sup>	29	35	+19.5%	+202.2%			
<b>海外5社計</b>	<b>330</b>	<b>483</b>	<b>+46.4%</b> <b>(+41.3%)</b>	<b>+31.8%</b> <b>(+26.8%)</b>	<b>9,760</b>	<b>10,076</b>	<b>+3.2%</b> <b>(+1.0%)</b>
PLC	193	275	+42.6% (+39.0%)	+49.8% (+46.0%)	5,187	5,449	+5.1% (△1.7%)
TAL <sup>(2)</sup>	44	53	+21.0% (+13.6%)	△38.8% (△44.5%)	3,840	3,751	△2.3% (+2.4%)
DLVN	92	154	+66.0% (+59.1%)	+61.1% (+54.4%)	731	873	+19.3% (+11.9%)
DLKH/DLMM	0.3	0.6	+98.8% (+105.8%)	+981.3% (+963.9%)	1.4	2.0	+42.0% (+47.3%)
<b>第一生命グループ計</b>	<b>859</b>	<b>1,524</b>	<b>+77.3%</b> <b>(+75.4%)</b>	<b>+1.9%</b> <b>(+0.7%)</b>	<b>40,546</b>	<b>40,682</b>	<b>+0.3%</b> <b>(△0.0%)</b>

増減率の下段( )は為替変動の影響を除く変化率

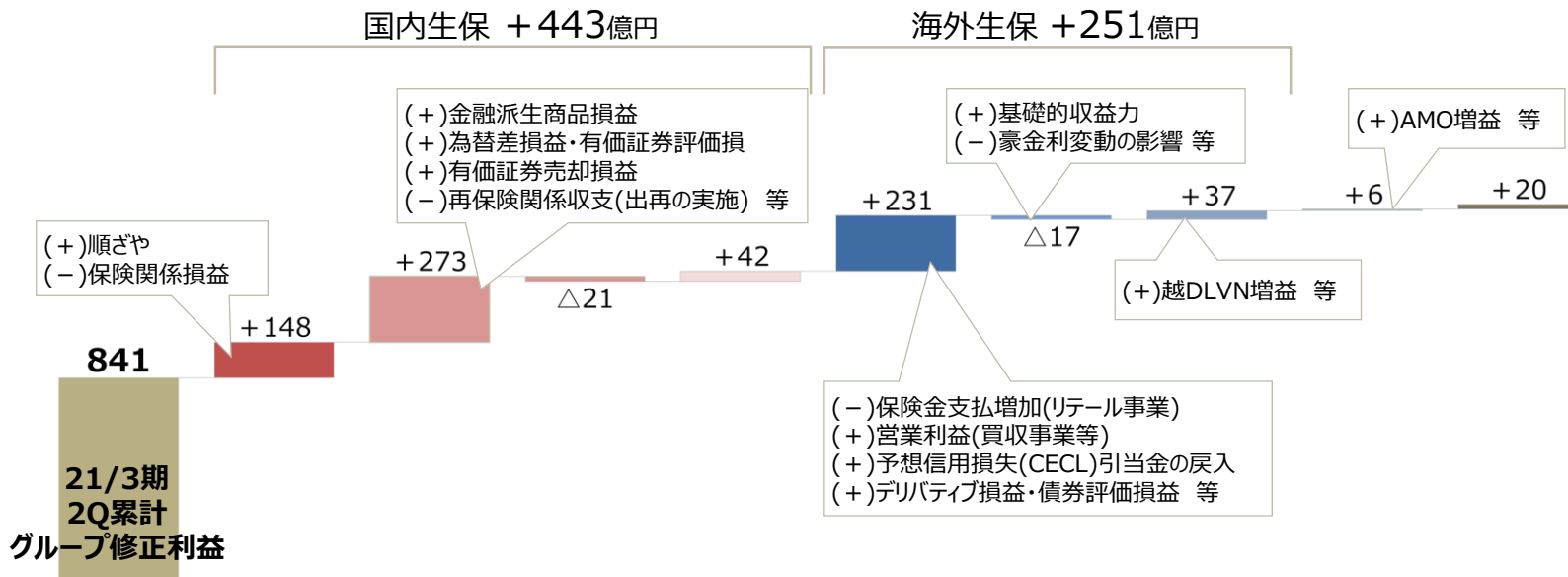
(1) 21/3期3QよりNFLにおけるDLチャンネル販売分の計測方法の精緻化を反映 (2) 21/3期1Qより新契約年換算保険料の計上基準を変更しており、いずれも過年度の数値を併せて修正しています



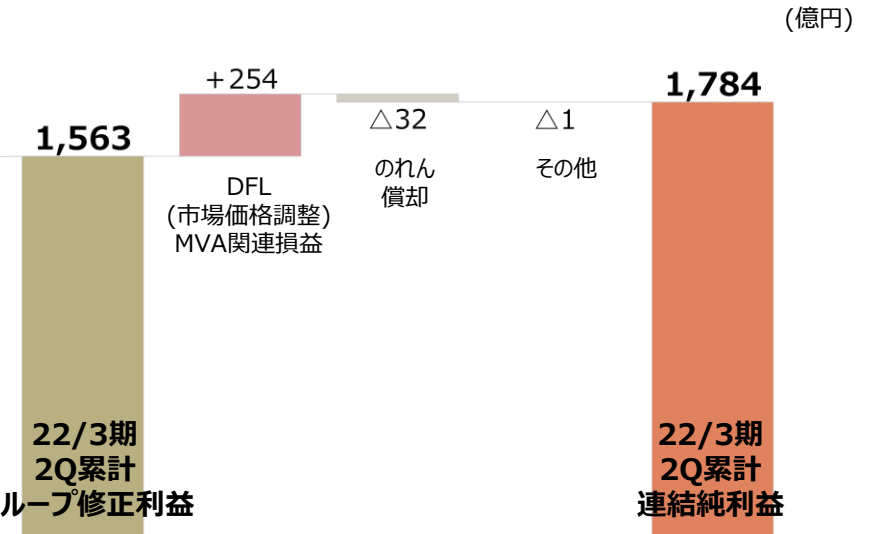
# 決算のポイント - グループ修正利益・連結純利益

- ▶ グループ修正利益は、金融市場環境の安定した推移等を背景に、国内ではDLの運用収支が前年同期比で大幅に改善したほか、海外では米PLCが大幅な増益当期計画していたDLの出再(責任準備金約3,000億円)に伴う臨時損失△798億円の計上後においても、前年同期比+86%増加の1,563億円
- ▶ 連結純利益は、グループ修正利益の増加にDFLのMVA損益等が加わり、前年同期比+114%の1,784億円

## グループ修正利益・前期比変動要因



## グループ修正利益・連結純利益の差異



	DL <sup>(1)</sup> 基礎利益	DL <sup>(1)</sup> キャピタル・臨時損益等	DFL	NFL	米PLC	豪TAL	その他 海外生保	アセット マネジメント	DLRe・HD・その他	グループ修正利益	(グループ修正利益からの増減金額)			
22/3期 2Q累計	2,450	△1,515	201	△34	328	33	74	28	△3	1,563	+254	△32	△1	1,784
21/3期 2Q累計	2,302	△1,789	222	△77	97	51	37	21	△23	841	+8	△27	+10	833

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています

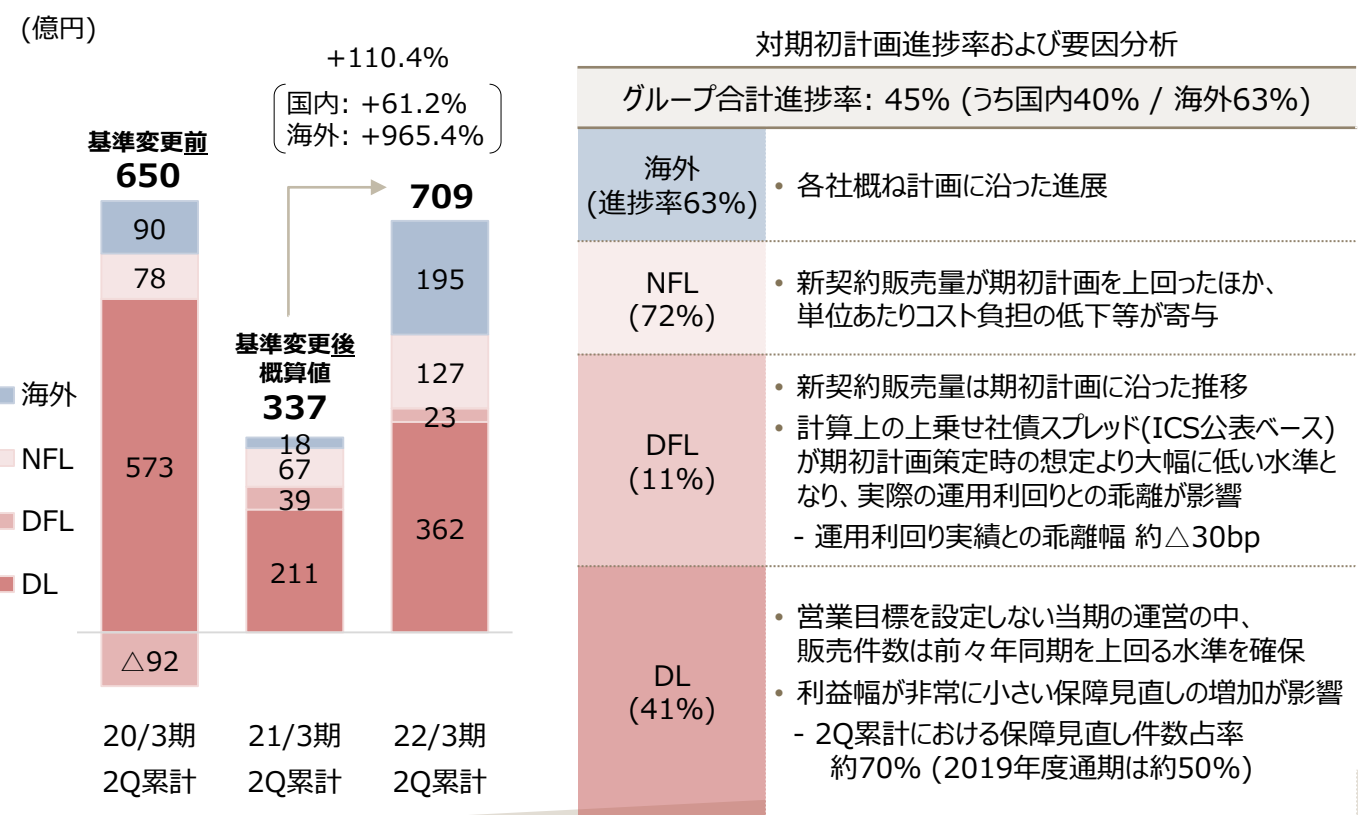


# 決算のポイント - グループ新契約価値・グループEEVの変動要因

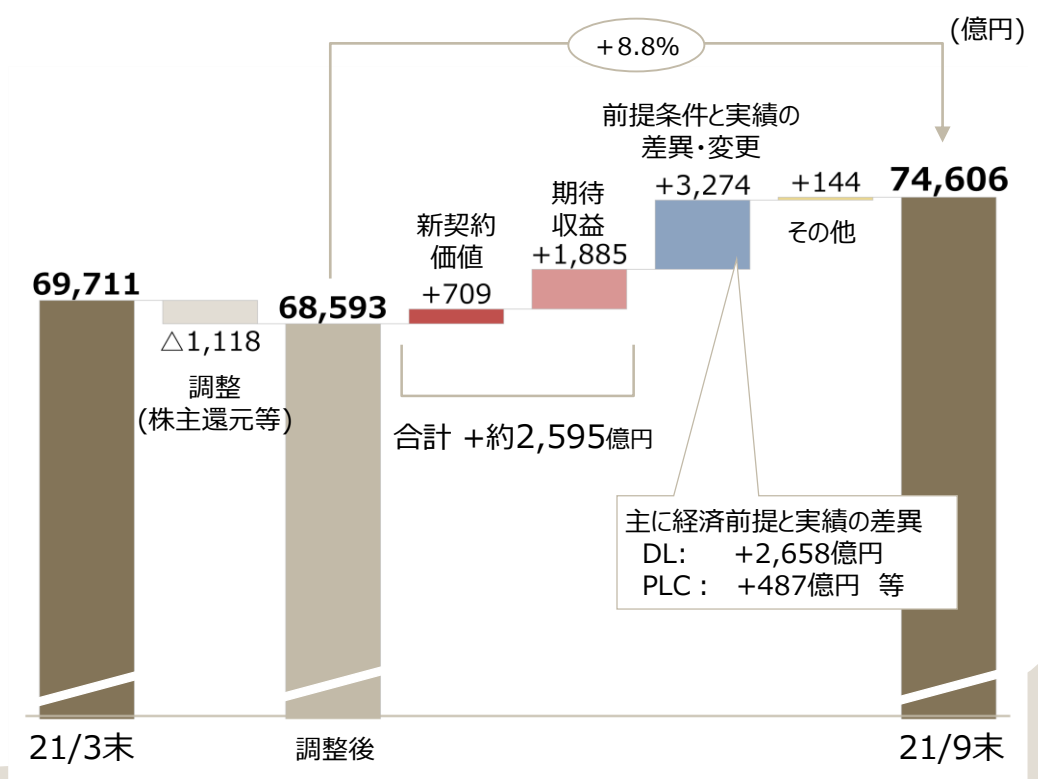
- ▶ グループ新契約価値は709億円と前年同期比で増加したものの、期初計画比では、海外各社が堅調に推移する中でDL・DFLが想定を下回る
- ▶ 国内では、医療保険を中心に新契約を拡大したNFLが順調に進展したが、DLは1Qを中心に利益幅が非常に小さい保障見直し(転換)が多かったことが影響  
DFLは、新契約価値計算に上乗せする社債運用スプレッド(ICS公表ベース)が期初計画時の想定よりも低い水準となり、新契約価値水準は期初計画を大きく下回る
- ▶ グループEEVは、金融市場が前期末から概ね安定した動きとなった結果、DLを中心に増加し、前期末比+7%(調整後+8.8%)の7兆4,606億円

## グループ新契約価値・グループEEVの変動要因

グループ新契約価値 (21/3期2Q累計はEEV計測基準変更反映後概算値)



グループEEVの変動要因



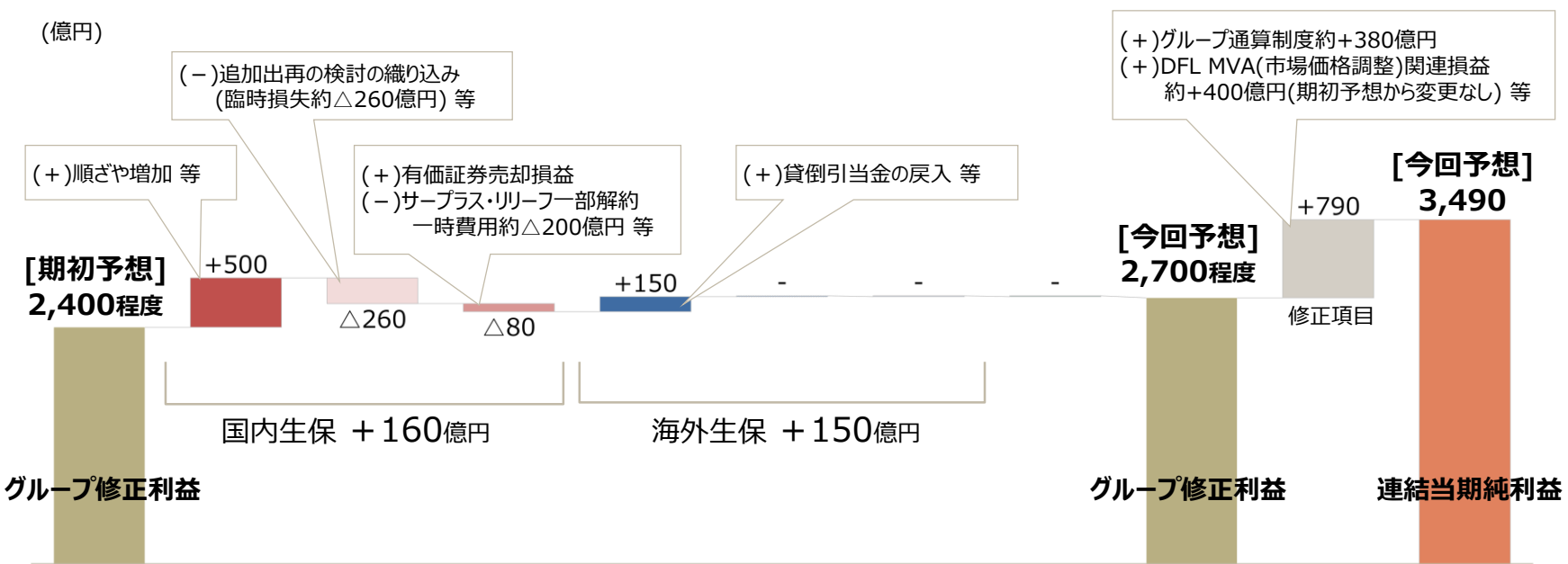




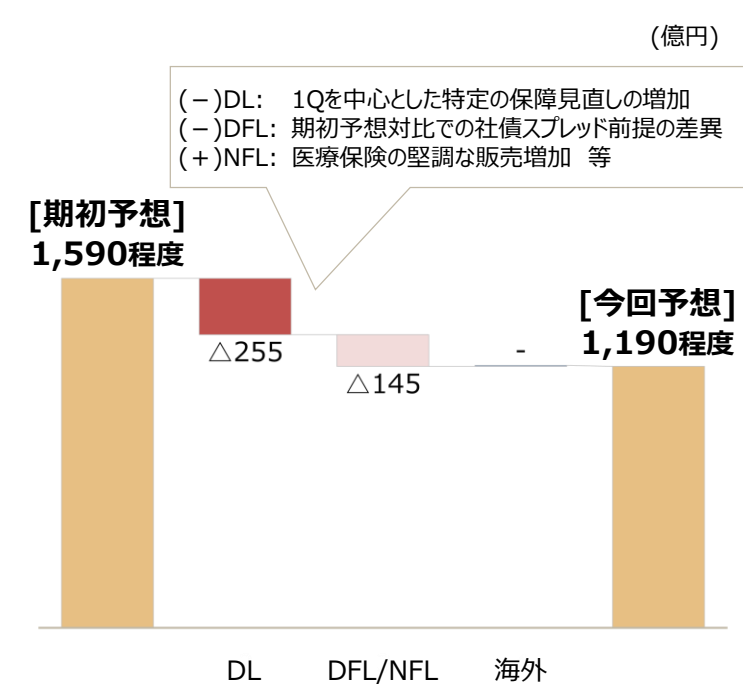
# 2022年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想 – 変動要因(期初予想対比)

- ▶ グループ修正利益は、DL運用収支の改善を踏まえた追加出再の検討やDFLにおける一時費用等を織り込みつつ、通期予想を2,700億円程度へ上方修正  
連結純利益は、グループ修正利益の増加に加え、来期より適用検討中のグループ通算制度導入に伴い、当期末に繰延税金資産の増加が見込まれることを反映し、3,490億円に上方修正(なお、制度導入を前提に、DFLの資本効率等の観点から、修正共同保険式再保険(サープラス・リリーフ)の一部解約(費用発生)を実施予定)
- ▶ グループ新契約価値は、2Q実績等を踏まえて国内各社の見通しを修正し、グループ全体で1,190億円程度へ下方修正

### グループ修正利益予想・期初予想比変動要因



### グループ新契約価値予想・期初予想比変動要因



(グループ修正利益からの増減金額)

	DL(1) 基礎利益	DL(1) キャピタル・臨時損益等	DFL/NFL	米PLC	豪TAL	その他 海外生保	アセットマネジメント その他	グループ修正利益	修正項目	連結当期純利益
今回予想	4,500	△2,500	30	460	100	130	10	2,700程度	+790	3,490程度
期初予想(5月)	4,000	△2,240	110	310	100	130	10	2,400程度	+390	2,790程度

	DL	DFL/NFL	海外	新契約価値
今回予想	635	245	310	1,190程度
期初予想	890	390	310	1,590程度

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています



## グループ連結主要業績および2022年3月期業績予想

▶ グループ修正利益の通期予想の上方修正等を踏まえ、当期の1株あたり配当金予想を80円へ引上げ(前期実績: 62円、期初予想: 77円)

(億円)	21/3期	22/3期	前年	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	22/3期通期予想		業績予想 増減額	(参考)21/3期 通期実績
	2Q累計	2Q累計	同期比			期初予想(5月)	今回		
<b>連結経常収益</b>	<b>33,631</b>	<b>37,657</b>	<b>+ 4,026</b>	<b>+ 12%</b>	<b>52%</b>	<b>66,430</b>	<b>72,320</b>	<b>+ 5,890</b>	<b>78,278</b>
第一生命	17,821	21,435	+ 3,613	+ 20%	53%	36,670	40,550	+ 3,880	38,117
第一フロンティア生命	8,589	8,710	+ 120	+ 1%	55%	13,100	15,890	+ 2,790	22,171
米プロテクト (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	4,938	7,253	+ 2,314	+ 47%	58%	9,620	12,400	+ 2,780	12,107
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	3,326	3,279	△ 46	△ 1%	50%	6,520	6,520	-	6,267
<b>連結経常利益</b>	<b>1,628</b>	<b>2,862</b>	<b>+ 1,234</b>	<b>+ 76%</b>	<b>55%</b>	<b>4,790</b>	<b>5,200</b>	<b>+ 410</b>	<b>5,528</b>
第一生命	1,193	1,799	+ 605	+ 51%	48%	3,430	3,780	+ 350	3,737
第一フロンティア生命	300	565	+ 264	+ 88%	83%	780	680	△ 100	1,147
米プロテクト (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	112	362	+ 249	+ 223%	72%	350	500	+ 150	461
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	98	63	△ 35	△ 36%	42%	150	150	-	253
<b>連結純利益<sup>(2)</sup></b>	<b>833</b>	<b>1,784</b>	<b>+ 951</b>	<b>+ 114%</b>	<b>51%</b>	<b>2,790</b>	<b>3,490</b>	<b>+ 700</b>	<b>3,637</b>
第一生命	512	934	+ 421	+ 82%	47%	1,760	2,000	+ 240	1,960
第一フロンティア生命	231	456	+ 224	+ 97%	50%	610	920	+ 310	863
米プロテクト (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	90	297	+ 207	+ 229%	73%	270	410	+ 140	362
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	63	37	△ 25	△ 40%	38%	100	100	-	171
<b>グループ修正利益</b>	<b>841</b>	<b>1,563</b>	<b>+ 721</b>	<b>+ 86%</b>	<b>58%</b>	<b>2,400程度</b>	<b>2,700程度</b>	<b>+ 300</b>	<b>2,828</b>
<b>グループ新契約価値</b>	<b>337</b>	<b>709</b>	<b>+ 372</b>	<b>+ 110%</b>	<b>60%</b>	<b>1,590程度</b>	<b>1,190程度</b>	<b>△ 400</b>	<b>1,271</b>
					<b>1株あたり配当金(円)</b>	<b>77</b>	<b>80</b>	<b>+ 3</b>	<b>62</b>
(参考)基礎利益	2,865	3,225	+ 359	+ 13%	58%	5,000程度	5,600程度	+ 600	6,232
第一生命	2,302	2,450	+ 148	+ 6%	54%	4,000程度	4,500程度	+ 500	4,805

(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています

(2) 親会社株主に帰属する当期純利益です

□ : 業績予想の修正箇所(2021年11月12日)



# [参考] グループ通算制度導入による影響

- ▶ 当社は、国内グループ各社の税務コスト適正化と税務ガバナンス向上を目的として、来期(23/3期)より、グループ通算制度を導入予定(税務当局の承認が前提)
- ▶ グループ通算制度の導入により、国内子会社の繰延税金資産の回収可能性をグループ単位で判定することが可能となるため、当期末(22/3期末)において、繰延税金資産を計上し、連結純資産および連結当期純利益が約380億円増加する見込み(グループ修正利益には含めない)  
来期以降は、通算グループ内の所得と欠損を通算することから、現在の各社による単体納税と比較し、全体の税金費用負担は軽減する見込み(グループ修正利益に含む)
- ▶ また、DFLにおいて、繰延税金資産の計上に伴い純資産が増加し、健全性が改善することから、修正共同保険式再保険(サープラス・リリーフ)の一部解約を実施する予定  
これにより、DFLは当期(22/3期)に約△200億円の一時費用を計上するものの、来期以降、每期一定の利益改善を見込む(グループ修正利益に含む)

## グループ通算制度の導入

[導入時期] 2023年3月期(来期) ※税務当局の承認が前提

[対象会社] 第一生命ホールディングスおよび国内100%出資子会社(全16社)

[導入効果]

(当期: 22/3期)

- ✓ 従来認識できなかった繰延税金資産の一部について、回収可能性をグループ単位で判定することが可能となり、繰延税金資産および純資産が増加

[連結純利益・連結純資産]  
約380億円増加見込み(主にDFL)

※グループ修正利益には含めない

(来期以降: 23/3期以降)

- ✓ 国内グループ各社の所得と欠損を通算することから、現在の各社による単体納税と比較し、グループ全体の税金費用負担は軽減する見込み

※グループ修正利益に含む

当期(22/3期)の影響(連結)

資産	負債
	純資産
繰延税金資産	利益剰余金
増加	増加

## DFLにおける修正共同保険式再保険(サープラス・リリーフ)の一部解約

[サープラス・リリーフについて]

- ✓ 保険会社の新契約費未回収リスクを軽減する再保険契約(会計上は新契約費負担を平準化する効果)
- ✓ 初年度以降、契約期間にわたり償却

[実施効果] ※グループ修正利益に含む

(当期: 22/3期)

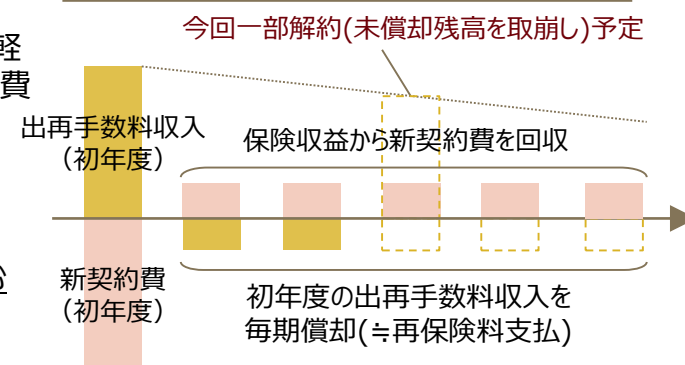
- ✓ グループ通算制度の導入によりDFLにおいて繰延税金資産が計上され純資産が増加し、健全性が改善することから、当期末までにサープラス・リリーフの一部解約を実施予定  
※再保険会社の合意が前提
- ✓ 未償却残高相当分は一括費用計上される

[グループ修正利益・連結純利益・連結純資産] 約△200億円減少

(来期以降: 23/3期以降)

- ✓ 償却負担(≒再保険会社への再保険料等支払、リスクチャージ含む)が不要となり、每期一定の利益改善を見込む

サープラス・リリースと新契約費の関係(イメージ)



## グループ各社の業績概要

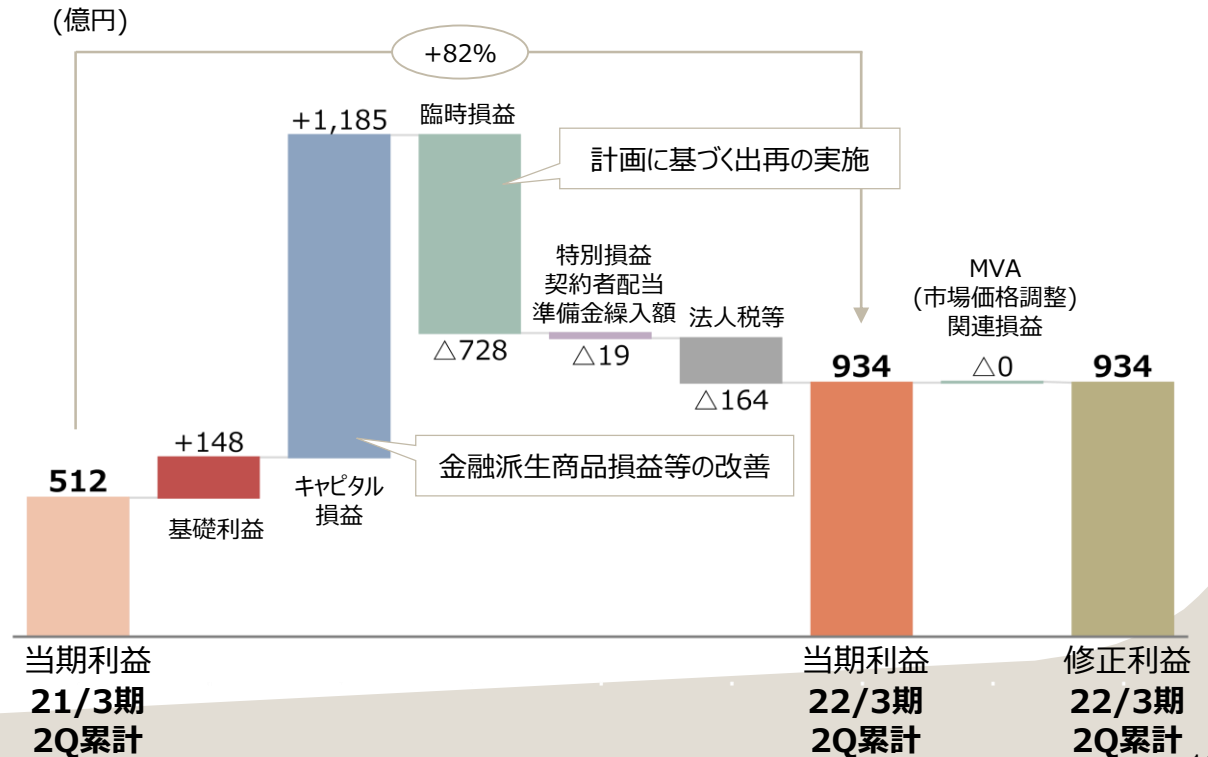
- ▶ 基礎利益は、順ざやの増加を主な要因として前年同期比 +6%増加の2,450億円
- ▶ 修正利益は、出再実施に伴う臨時損失を計上しつつも、前年同期に金融市場変動に伴って計上した金融派生商品損の大幅な改善により、+82%増加の934億円

単体業績

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	10,865	10,983	+ 117	+ 1%
<b>基礎利益</b>	<b>2,302</b>	<b>2,450</b>	<b>+ 148</b>	<b>+ 6%</b>
順ざや	825	1,077	+ 251	+ 31%
保険関係損益	1,476	1,373	△ 102	△ 7%
キャピタル損益	△ 692	493	+ 1,185	
有価証券売却損益	888	917	+ 28	
金融派生商品損益	△ 1,262	△ 238	+ 1,024	
為替差損益	△ 264	△ 180	+ 84	
有価証券評価損	△ 79	△ 21	+ 57	
臨時損益	△ 416	△ 1,144	△ 728	
新規追加責任準備金繰入額	△ 376	△ 346	+ 29	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 32	-	+ 32	
再保険関連収支	-	△ 798	△ 798	
経常利益(損失)	1,193	1,799	+ 605	+ 51%
特別損益	△ 101	△ 132	△ 30	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 85	△ 90	△ 5	
契約者配当準備金繰入額	△ 368	△ 357	+ 11	
法人税等合計	△ 210	△ 374	△ 164	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>512</b>	<b>934</b>	<b>+ 421</b>	<b>+ 82%</b>
(参考) 基礎利益における再保険取引の影響額 <sup>(1)</sup>	+約30	+約60	+約30	

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	512	934	+421	+82%

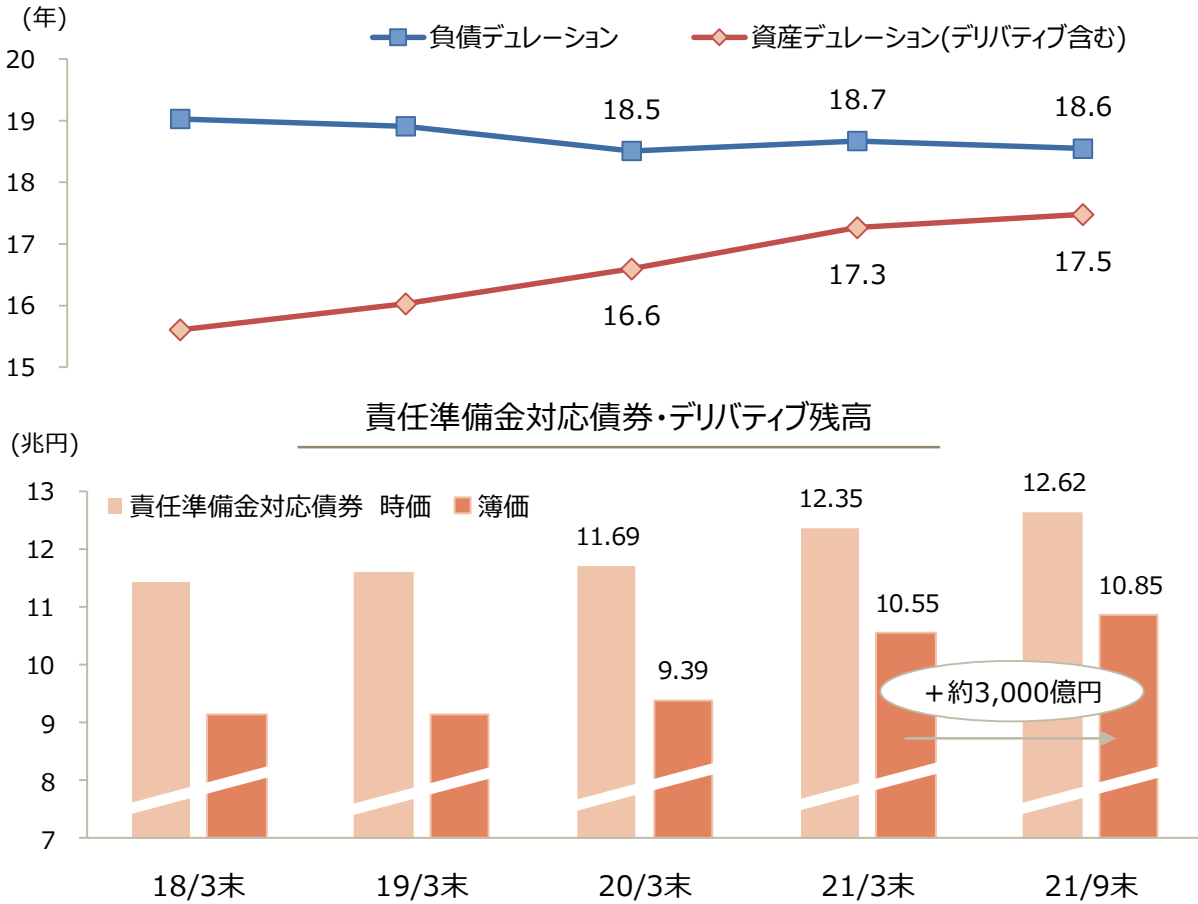
当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 再保険取引の影響額：19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)

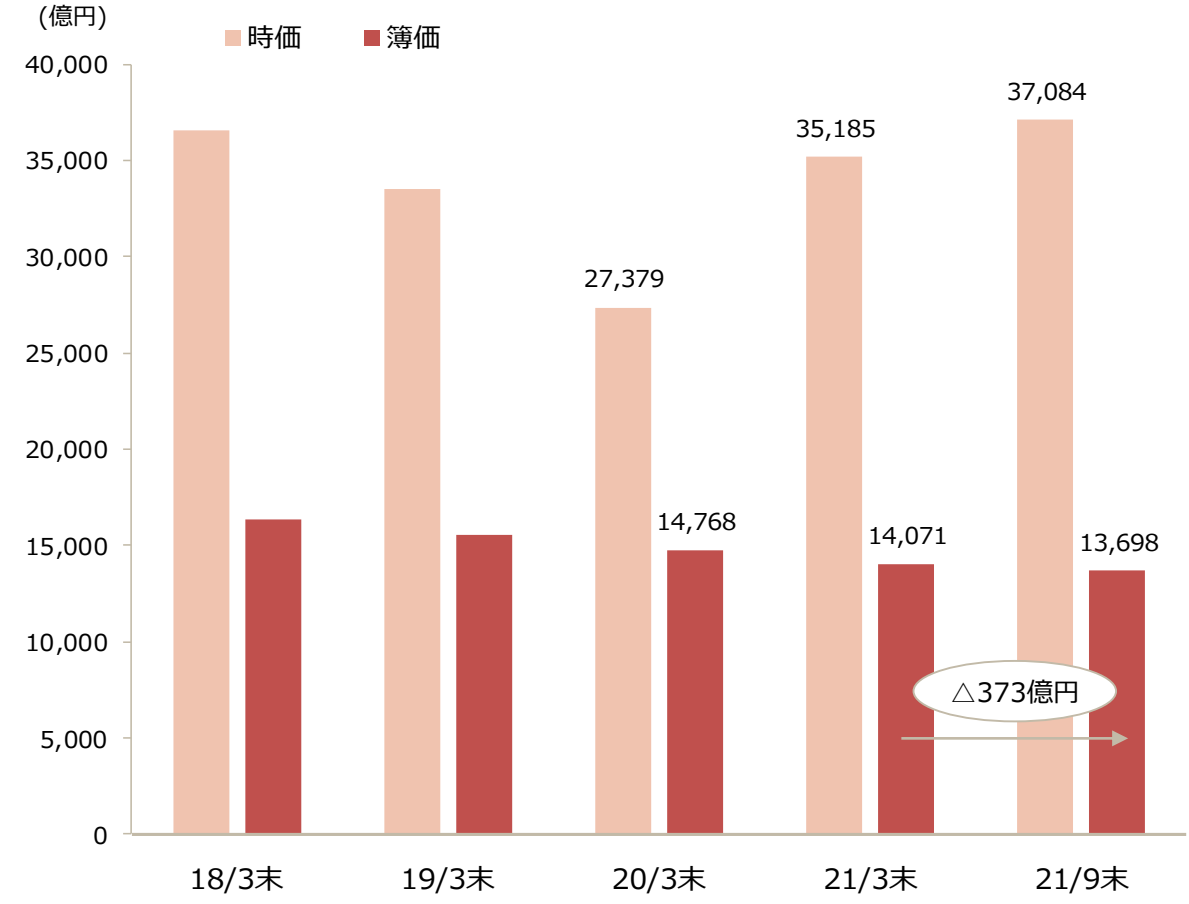


デュレーションと責任準備金対応債券の積み増し状況<sup>(1)</sup>



金利スワップ (保険負債へのヘッジ会計適用分)	7,000億円	7,000億円	7,000億円
金利スワップ (固定受/変動払)	8,300億円	4,600億円	600億円

国内株式の簿価・時価<sup>(2)</sup>



国内株式リスク削減ポジション (デリバティブ等のポジション残高)	2,642億円	4,148億円	6,138億円
[参考]外国株式リスク削減ポジション	1,104億円	-	398億円

(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の会計上のデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高  
責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指します

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く) 21/9末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は746億円





# [グループ各社の業績概要]

## 国内生命保険事業 – 第一フロンティア生命

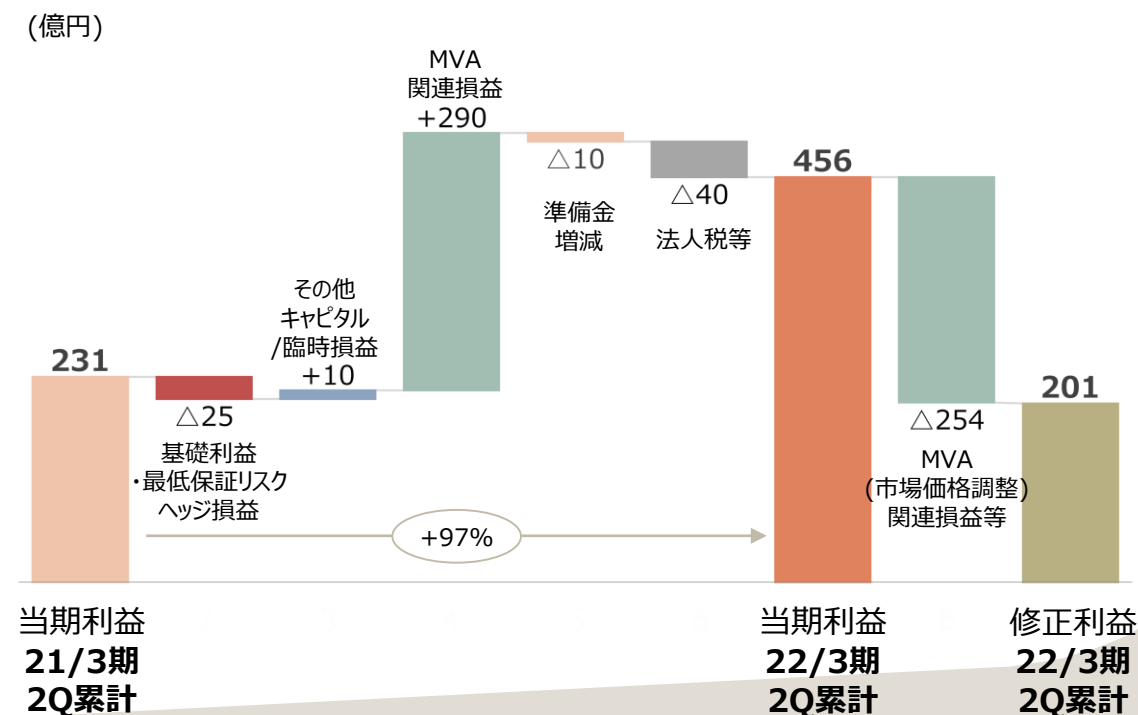
- ▶ 基礎利益は、最低保証リスクに係る損益の悪化により、前年同期比△25%減少の213億円
- ▶ 当期利益は、MVA(市場価格調整)関連損益+244億円の計上等により、前年同期比+97%増加の456億円  
MVA(市場価格調整)関連損益を除く修正利益は、ターゲット到達に係る債券売却益の計上等があったものの、前年同期比では△10%減少の201億円

### 単体業績<sup>(1)</sup>

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	3,968	6,279	+ 2,310	+ 58%
<b>基礎利益<sup>(2)</sup></b>	<b>283</b>	<b>213</b>	<b>△ 70</b>	<b>△ 25%</b>
順ざや・保険関係損益等	252	233	△ 19	
最低保証リスクに係る損益(責任準備金増減等)	31	△ 19	△ 51	
<b>キャピタル損益</b>	<b>202</b>	<b>359</b>	<b>+ 156</b>	
最低保証リスクヘッジ損益	△ 52	△ 7	+ 44	
MVA(市場価格調整)関連損益	△ 167	244	+ 411	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)	422	122	△ 299	
<b>臨時損益</b>	<b>△ 185</b>	<b>△ 7</b>	<b>+ 178</b>	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	3	△ 7	△ 11	
MVA(市場価格調整)関連損益(再保険関連)	120	-	△ 120	
その他臨時損益(再保険関連収支)	△ 310	0	+ 310	
<b>経常利益(損失)</b>	<b>300</b>	<b>565</b>	<b>+ 264</b>	<b>+ 88%</b>
<b>特別損益</b>	<b>△ 28</b>	<b>△ 27</b>	<b>+ 0</b>	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 28	△ 27	+ 0	
<b>法人税等合計</b>	<b>△ 41</b>	<b>△ 81</b>	<b>△ 40</b>	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>231</b>	<b>456</b>	<b>+ 224</b>	<b>+ 97%</b>
基礎利益・最低保証リスクヘッジ損益	231	205	△ 25	
その他キャピタル・その他臨時損益	112	122	+ 10	
MVA(市場価格調整)関連損益	△ 46	244	+ 290	
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△ 65	△ 116	△ 51	

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	222	201	△ 21	△ 10%

### 当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 22/3期1Qより各損益の内数の項目名を修正の上、従来の事業利益を組替え、一時的な有価証券売却損益等のキャピタル損益やその他臨時損益の再保険関連収支を区分する開示方法に変更しています

(2) 21/3期1Qより基礎利益の基準変更を行い、外貨建保険商品対応のための通貨スワップ及び金利スワップ取引に係る受取・支払利息の額及び再保険取引に係る金銭の信託等にて留保する資産より生じる影響額についてはキャピタル損益より組み替えています



[グループ各社の業績概要]

国内生命保険事業 - ネオファースト生命

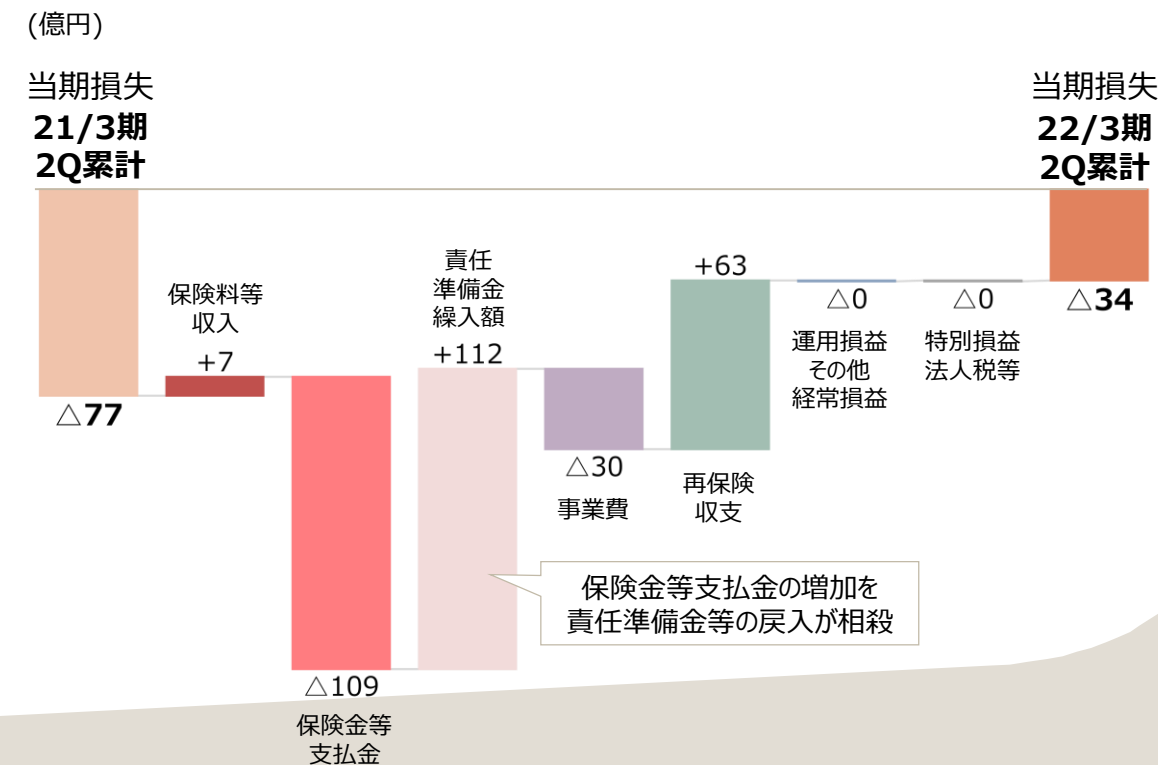
- ▶ 保険料等収入は、経営者保険の解約が一部生じたものの、堅調な新契約獲得により、前年同期比+1%増加
- ▶ 経営者保険の解約に伴う保険金等支払金の増加は、責任準備金等の戻入によって相殺  
修正共同保険式再保険(サープラス・リリーフ)の実施に伴う新契約に係る事業費負担の軽減等により、当期純損失は△34億円(前年同期は△77億円)に改善

単体業績

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	663	671	+7	+1%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△93	△203	△109	
保険金・年金・給付金	△25	△42	△16	
解約返戻金・その他返戻金	△68	△160	△92	
責任準備金等繰入額	△434	△322	+112	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△1	△0	+1	
事業費	△129	△160	△30	
再保険収支	△78	△14	+63	
資産運用損益・その他経常損益	△4	△5	△0	
資産運用損益	1	2	+1	
その他経常損益	△5	△7	△1	
経常利益(損失)	△77	△34	+43	-
特別損益	△0	△0	△0	
法人税等合計	△0	△0	-	
当期純利益(損失)	△77	△34	+42	-
基礎利益	△75	△33	+41	-

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	△77	△34	+42	-

当期純利益(損失)の変動要因







# [グループ各社の業績概要]

## 海外生命保険事業 – 米プロテクティブ

- ▶ 営業利益は、リテール事業において保険金支払増加等の影響があったものの、買収事業等の利益増加が寄与し、前年同期比+22%増加の271百万米ドル
- ▶ 当期純利益は、前年同期の金融市場変動に伴う債券評価損や商業モーゲージローンに対する貸倒引当金繰入負担等の改善により、大幅増加の297百万米ドル(21/12期3Q(7-9月)決算は、現地11/12頃の公表を予定)

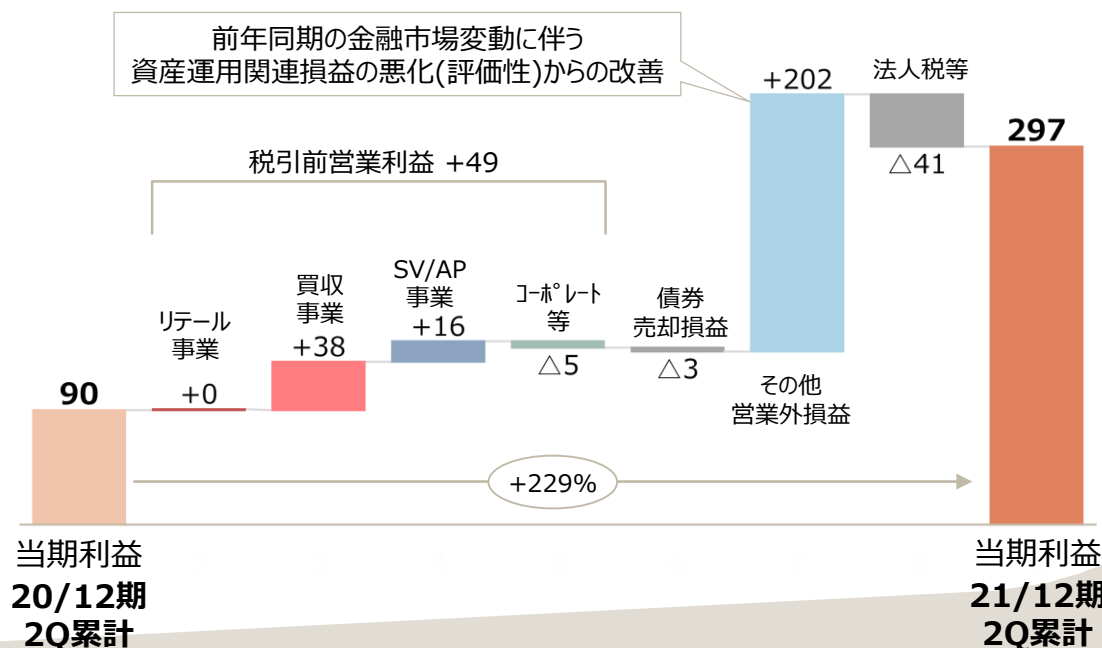
### 単体業績

(百万米ドル)	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	2,911	3,110	+ 198	+ 7%
<b>税引前営業利益<sup>(1)</sup></b>	<b>222</b>	<b>271</b>	<b>+ 49</b>	<b>+ 22%</b>
リテール保険&年金	20	20	+ 0	+ 1%
買収	173	211	+ 38	+ 22%
ステーブルバリュー(SV)	41	65	+ 23	+ 56%
アセットプロテクション(AP)	25	18	△ 7	△ 28%
コーポレート等	△ 38	△ 44	△ 5	-
<b>営業外損益(償却調整後)</b>	<b>△ 110</b>	<b>89</b>	<b>+ 199</b>	
債券売却損益	41	38	△ 3	
債券評価損・株式評価損益等	△ 70	7	+ 77	
商業モーゲージローン貸倒引当金増減	△ 99	92	+ 191	
修正共同保険式再保険に関する損益	68	△ 9	△ 77	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	△ 164	2	+ 167	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動 <sup>(2)</sup>	-	17	-	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	114	△ 60	△ 175	
法人税等	△ 21	△ 63	△ 41	
<b>当期純利益</b>	<b>90</b>	<b>297</b>	<b>+ 207</b>	<b>+ 229%</b>
当期純利益 ※円換算後: 億円	97	328	+ 231	+ 238%
決算為替レート(対円)	107.74	110.58	+ 2.84	+ 3%

(億円)	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	97	328	+231	+238%

### 当期純利益の変動要因

(百万米ドル)



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標

(2) 21/12期1Qより、変額商品に係るDAC等償却や最低保証責任準備金等の変動による損益のうち、金融市場変動による収益前提の変更に伴う損益を税引前営業利益から除外し、営業外損益として組み替えています。過年度数値の修正は行っていません



## [グループ各社の業績概要]

### 海外生命保険事業 – 豪TAL

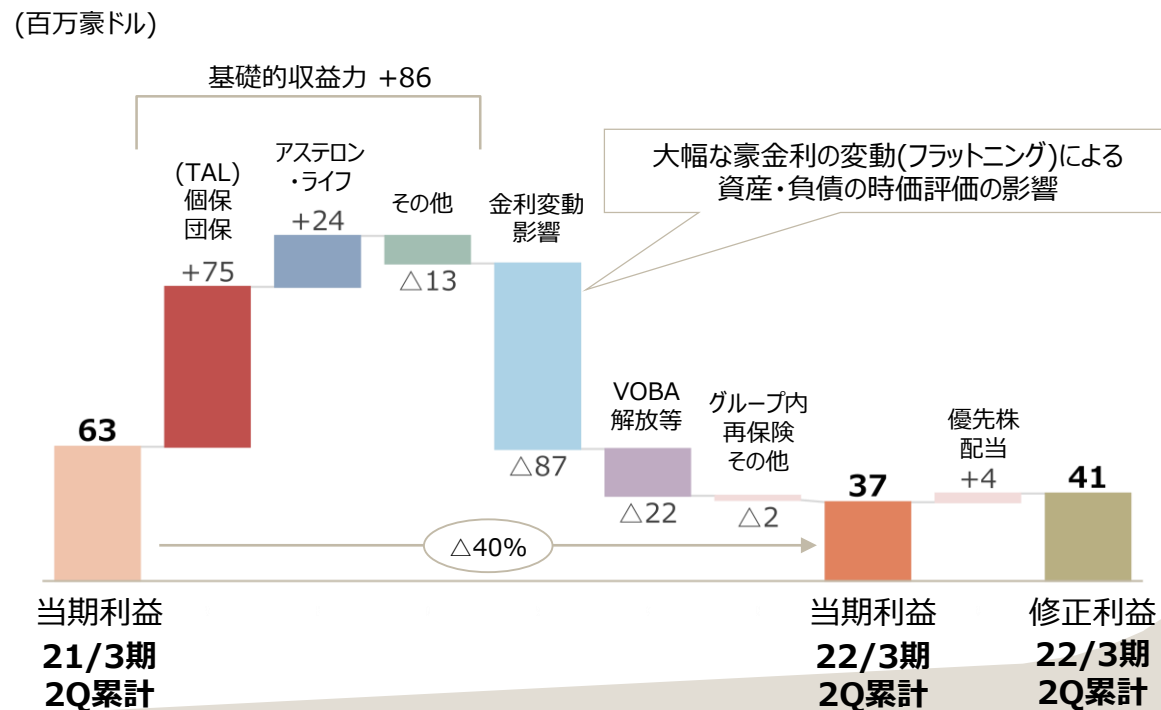
- ▶ 基礎的収益力は、個人・団体保険の損益改善や、アステロン・ライフの保険負債評価のモデル変更に伴う一時益により、前年同期比 + 130%増加の152百万豪ドル  
当期純利益は、前期末比での大幅な豪金利の変動(フラットニング)による資産・負債の時価評価の影響等を受け、37百万豪ドル
- ▶ アステロン・ライフの統合プロセスの進展を踏まえ、10月に同社資産・負債のTALへの移転を実施

#### 単体業績

(百万豪ドル)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	2,899	3,112	+ 213	+ 7%
<b>基礎的収益力(税引後)</b>	<b>66</b>	<b>152</b>	<b>+ 86</b>	<b>+ 130%</b>
個人保険	62	79	+ 16	+ 27%
団体保険	△ 22	35	+ 58	-
アステロン・ライフ	41	65	+ 24	+ 60%
その他(基礎的項目)	△ 14	△ 28	△ 13	-
<b>基礎的収益外損益(税引後)</b>	<b>△ 3</b>	<b>△ 115</b>	<b>△ 111</b>	
金利変動に伴う資産・保険負債の変動	33	△ 53	△ 87	
VOBAの解放・VIFの償却	12	△ 9	△ 22	
優先株配当等	△ 8	△ 7	+ 0	
グループ内再保険(出再)の影響 <sup>(1)</sup>	△ 15	△ 19	△ 3	
その他	△ 25	△ 24	+ 1	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>63</b>	<b>37</b>	<b>△ 25</b>	<b>△ 40%</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	47	30	△ 17	△ 36%
決算為替レート(対円)	75.49	80.46	+4.97	+ 7%

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	51	33	△ 17	△ 34%

#### 当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) グループ資本効率の観点から、豪TALよりグループ会社(DL)へ再保険(出再)を行ったことに伴う損益を記載しています

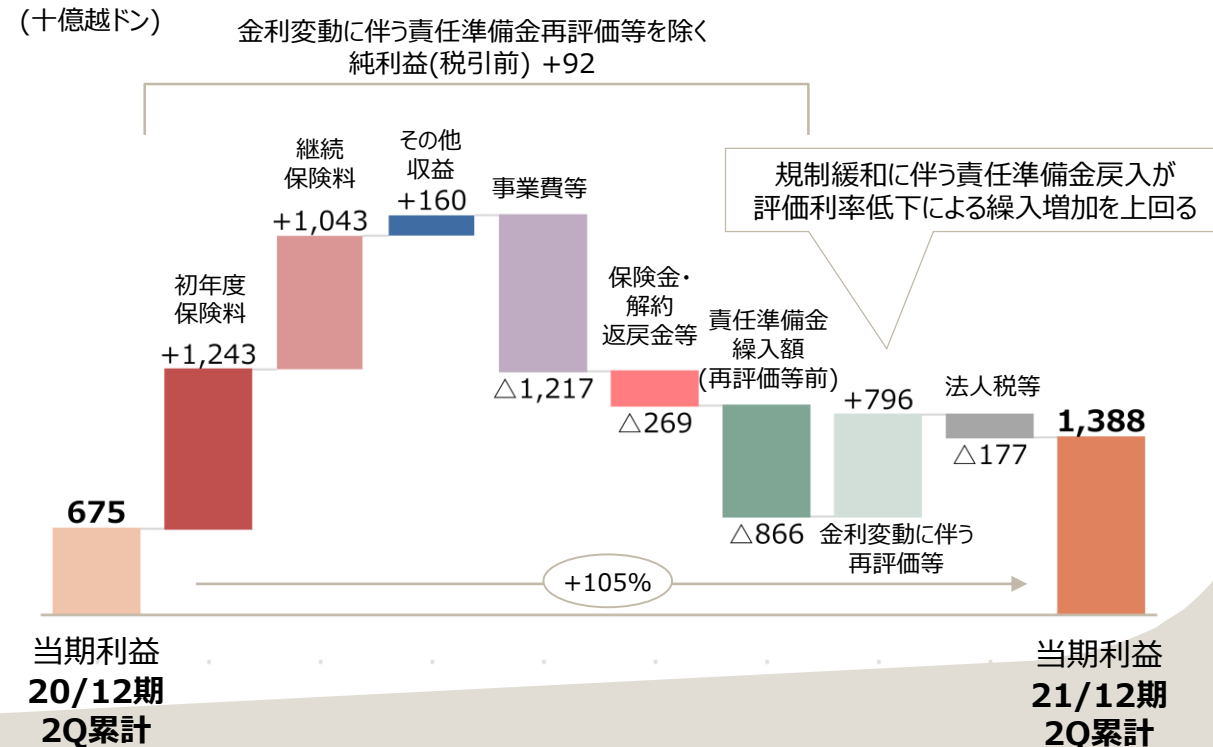
- ▶ 堅調な新契約伸展と保有契約の拡大に伴い、保険料等収入は前年同期比+35%増加
- ▶ 当期純利益は、継続保険料拡大を通じた利益寄与に加え、一部商品の責任準備金計算の規制緩和に伴う戻入が寄与し、前年同期比+105%の1,388十億越ドン

単体業績

(十億越ドン)	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	6,480	8,767	+ 2,287	+ 35%
初年度保険料	2,063	3,306	+ 1,243	+ 60%
継続保険料 <sup>(1)</sup>	4,417	5,460	+ 1,043	+ 24%
その他収益	594	754	+ 160	
資産運用収益等	850	1,092	+ 241	
再保険収支	△ 256	△ 337	△ 81	
事業費等	△ 3,249	△ 4,467	△ 1,217	
初年度販売手数料・経費等	△ 2,487	△ 3,565	△ 1,078	
継続手数料・事務管理費	△ 762	△ 902	△ 139	
保険金・解約返戻金等	△ 668	△ 938	△ 269	
責任準備金繰入額等	△ 2,308	△ 2,379	△ 70	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 1,840	△ 2,707	△ 866	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	△ 468	328	+ 796	
法人税等	△ 171	△ 348	△ 177	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>675</b>	<b>1,388</b>	<b>+ 712</b>	<b>+ 105%</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	31	66	+ 35	+ 114%
決算為替レート(対円)	0.0046	0.0048	+ 0.0002	+ 4%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	1,050	1,125	+ 75	+ 7%

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	31	66	+ 35	+114%

当期純利益(損失)の変動要因



(1) 契約より2年目以降の保険料収入です

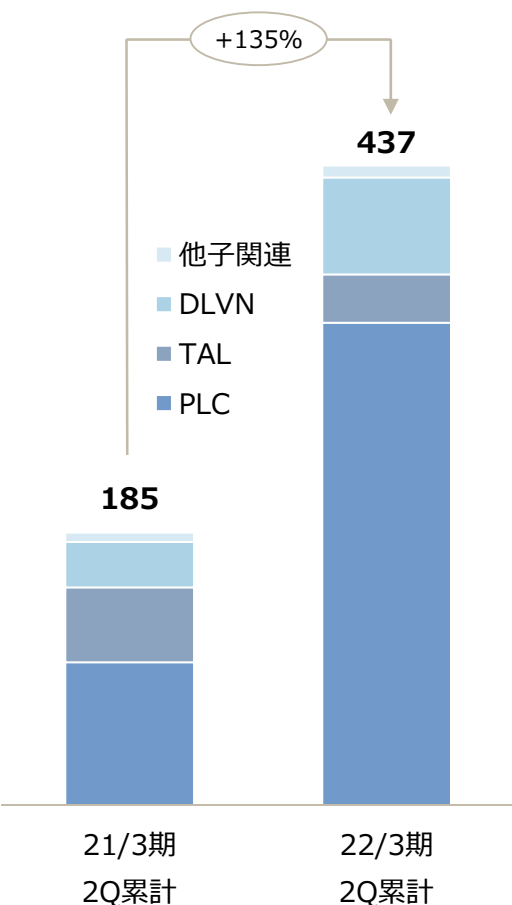


# [グループ各社の業績概要]

## 海外生命保険事業・その他事業(アセットマネジメント事業)

- ▶ 海外生保事業の修正利益は、米PLCの大幅な損益改善やDLVN(ベトナム)の利益拡大等により、前年同期+135%増加の437億円
- ▶ アセットマネジメント事業は、預り運用資産の増加等からAMOneが増益となったことにより、前年同期比+32%増加の28億円

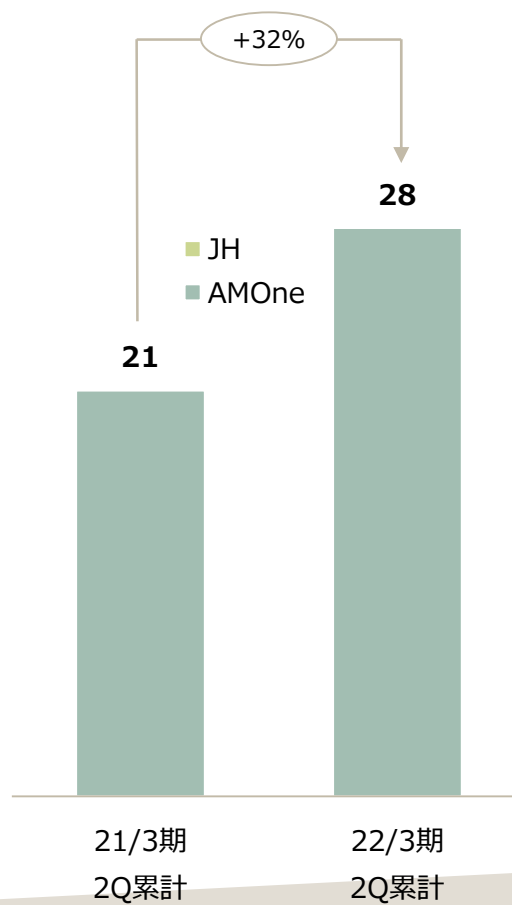
### 海外生命保険事業 修正利益合計



(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減(%)
PLC <sup>(1)</sup>	97	328	+ 238%
TAL	51	33	△ 34%
DLVN <sup>(1)</sup>	31	66	+ 114%
他子関連 <sup>(1)</sup>	6	8	+ 30%
	<b>185</b>	<b>437</b>	<b>+ 135%</b>

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

### その他事業(アセットマネジメント事業) 修正利益合計



(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減(%)
AMOne	20	28	+ 36%
JH	0	-	-
	<b>21</b>	<b>28</b>	<b>+ 32%</b>

[参考] 預り運用資産(兆円)

AMOne	54	58	+ 8%
-------	----	----	------

※AMOneは当社の持分法適用関連会社  
JHは保有株式の売却に伴い、現在の出資比率は0%(非連結)です

(1) 決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDL・OLIの6社です

グループEEV  
(European Embedded Value)



# EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (1)

- ▶ グループEEVは、金融市場が安定的に推移した結果、DLを中心に増加し、前期末比+7.0%(+4,894億円)増加の7兆4,606億円
- ▶ グループ新契約価値は、前年同期の営業自粛等に伴うDLの販売量減少等からの反動や海外各社の堅調な販売推移等により、709億円へ増加  
新契約マージンは、DLにおいて利益幅が非常に小さい保障見直しが増加したものの、前年同期比で個人保険販売量が増加したことや、海外各社の上昇により、3.26%

## 第一生命グループ

	21/3末	21/9末	増減
(億円)			
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>69,711</b>	<b>74,606</b>	<b>+4,894</b>
対象事業 (covered business) のEEV <sup>(1)</sup>	69,971	74,102	+4,130
修正純資産	69,622	71,296	+1,674
保有契約価値	349	2,805	+2,455
対象事業以外の純資産等に係る調整 <sup>(2)</sup>	△ 259	504	+764

	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
(億円)				
<b>グループ新契約価値 (A)</b>	<b>256</b>	<b>337</b>	<b>709</b>	<b>+372</b>
収入保険料現価 (B)	13,900	14,030	21,724	+7,693
新契約マージン (A/B)	1.84%	2.40%	3.26%	+ 0.86pts

(1) 対象事業(covered business)とは、EEV原則で定められているEV手法を適用した範囲のことで、EEV原則では、対象事業のEEVを開示することを求めています  
第一生命グループでは従前は、第一生命グループが行うすべての事業を対象事業としていましたが、2016年10月1日付の持株会社体制移行後は、生命保険事業を行う子会社(DL、DFL、NFL、米PLC、豪TAL、DLVN(ベトナム)およびこれらの子会社)を対象事業としました

(2) 「対象事業以外の純資産等に係る調整」には、第一生命ホールディングスの単体貸借対照表の純資産の部(21/3末：13,674億円、21/9末：13,539億円)、第一生命ホールディングスの生命保険事業子会社6社に対する出資に係る調整(21/3末：△14,773億円、21/9末：△13,900億円)、第一生命ホールディングスが保有する資産・負債を時価評価する調整が含まれます

(3) 21/3期より基準変更(円金利の超長期補外のための終局金利等の変更、DFLの負債評価に用いる割引率への社債スプレッドの反映)を実施しています

# EEV - ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (2)



## グループ各社(国内)のEEV

(億円)

第一生命	21/3末	21/9末	増減
<b>EEV</b>	<b>51,274</b>	<b>54,094</b>	<b>+2,820</b>
修正純資産	58,378	58,900	+522
保有契約価値	△ 7,103	△ 4,805	+2,298

第一フロンティア生命	21/3末	21/9末	増減
<b>EEV</b>	<b>5,875</b>	<b>5,843</b>	<b>△ 32</b>
修正純資産	4,855	5,697	+842
保有契約価値	1,020	146	△ 874

ネオファースト生命	21/3末	21/9末	増減
<b>EEV</b>	<b>1,672</b>	<b>1,825</b>	<b>+153</b>
修正純資産	208	175	△ 33
保有契約価値	1,463	1,649	+186

(億円)

	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
<b>新契約価値</b>	<b>238</b>	<b>211</b>	<b>362</b>	<b>+151</b>
収入保険料現価	5,841	5,966	8,447	+2,480
新契約マージン	4.09%	3.54%	4.30%	+ 0.76pts

	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
<b>新契約価値</b>	<b>△ 74</b>	<b>39</b>	<b>23</b>	<b>△ 16</b>
収入保険料現価	2,873	2,873	4,806	+1,932
新契約マージン	△ 2.60%	1.39%	0.48%	△ 0.90pts

	①21/3期 2Q累計 [基準変更前]	②21/3期 2Q累計 [変更後・概算値]	③22/3期 2Q累計	増減 (③-②)
<b>新契約価値</b>	<b>73</b>	<b>67</b>	<b>127</b>	<b>+60</b>
収入保険料現価	705	710	1,004	+294
新契約マージン	10.46%	9.54%	12.72%	+ 3.18pts
新契約価値*	97		141	
新契約マージン*	13.78%		14.04%	

\*均衡事業費ベース



## グループ各社(海外)のEEV

(億円)

米プロテクティブ	20/12末	21/6末	増減
<b>EEV</b>	<b>6,240</b>	<b>7,337</b>	<b>+1,097</b>
修正純資産	3,746	4,090	+343
保有契約価値	2,493	3,247	+753
※為替レート (円/米ドル)	103.50	110.58	

豪TAL	21/3末	21/9末	増減
<b>EEV</b>	<b>4,127</b>	<b>3,985</b>	<b>△142</b>
修正純資産	2,161	2,028	△133
保有契約価値	1,966	1,957	△8
※為替レート (円/豪ドル)	84.36	80.46	

第一生命ベトナム	20/12末	21/6末	増減
<b>EEV</b>	<b>994</b>	<b>1,194</b>	<b>+200</b>
修正純資産	484	584	+99
保有契約価値	509	610	+100
※為替レート (円/越ドン)	0.0045	0.0048	

(億円)

	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	増減
<b>新契約価値</b>	<b>△63</b>	<b>41</b>	<b>+105</b>
収入保険料現価	3,211	5,824	+2,612
新契約マージン	△1.98%	0.72%	+2.70pts
※為替レート (円/米ドル)	107.74	110.58	

	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減
<b>新契約価値</b>	<b>39</b>	<b>61</b>	<b>+22</b>
収入保険料現価	846	930	+83
新契約マージン	4.62%	6.66%	+2.04pts
※為替レート (円/豪ドル)	75.49	80.46	

	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	増減
<b>新契約価値</b>	<b>42</b>	<b>91</b>	<b>+48</b>
収入保険料現価	421	711	+289
新契約マージン	10.16%	12.86%	+2.70pts
※為替レート (円/越ドン)	0.0046	0.0048	





# 第一生命グループ及び第一生命のEEV感応度(2021年9月末)

## 第一生命グループ

(単位：億円、上段：変化額、下段：EEVに対する変化率)

前提条件	EEV感応度		対象事業以外の純資産等に係る調整		新契約価値	[対象事業のEEV感応度の内訳]	
	修正純資産	保有契約価値	修正純資産	保有契約価値		修正純資産	保有契約価値
リスク・フリー・レート50bp上昇	+2,263	+2,153	+109	+46	△ 15,922	+18,076	
	<b>+3%</b>	<b>+3%</b>	<b>+0%</b>	<b>+7%</b>	<b>△ 21%</b>	<b>+24%</b>	
リスク・フリー・レート50bp低下	△ 3,522	△ 3,408	△ 113	△ 66	+17,470	△ 20,879	
	<b>△ 5%</b>	<b>△ 5%</b>	<b>△ 0%</b>	<b>△ 9%</b>	<b>+23%</b>	<b>△ 28%</b>	
株式・不動産価値10%下落	△ 4,899	△ 4,732	△ 167	△ 5	△ 4,458	△ 274	
	<b>△ 7%</b>	<b>△ 6%</b>	<b>△ 0%</b>	<b>△ 1%</b>	<b>△ 6%</b>	<b>△ 0%</b>	
<b>第一生命グループのEEV</b>	<b>74,606</b>	<b>74,102</b>	<b>504</b>	<b>709</b>			

## 第一生命

(単位：億円、上段：変化額、下段：EEVに対する変化率)

前提条件	EEV感応度		[EEV感応度の内訳]	
	修正純資産	保有契約価値	修正純資産	保有契約価値
リスク・フリー・レート50bp上昇	+2,026	+37	△ 14,169	+16,196
	<b>+4%</b>	<b>+10%</b>	<b>△ 26%</b>	<b>+30%</b>
リスク・フリー・レート50bp低下	△ 3,234	△ 51	+15,604	△ 18,838
	<b>△ 6%</b>	<b>△ 14%</b>	<b>+29%</b>	<b>△ 35%</b>
株式・不動産価値10%下落	△ 4,583	-	△ 4,583	-
	<b>△ 8%</b>	<b>-</b>	<b>△ 8%</b>	<b>-</b>
<b>第一生命のEEV</b>	<b>54,094</b>	<b>362</b>		



# 資産・負債の対応を考慮したEEVの再分類

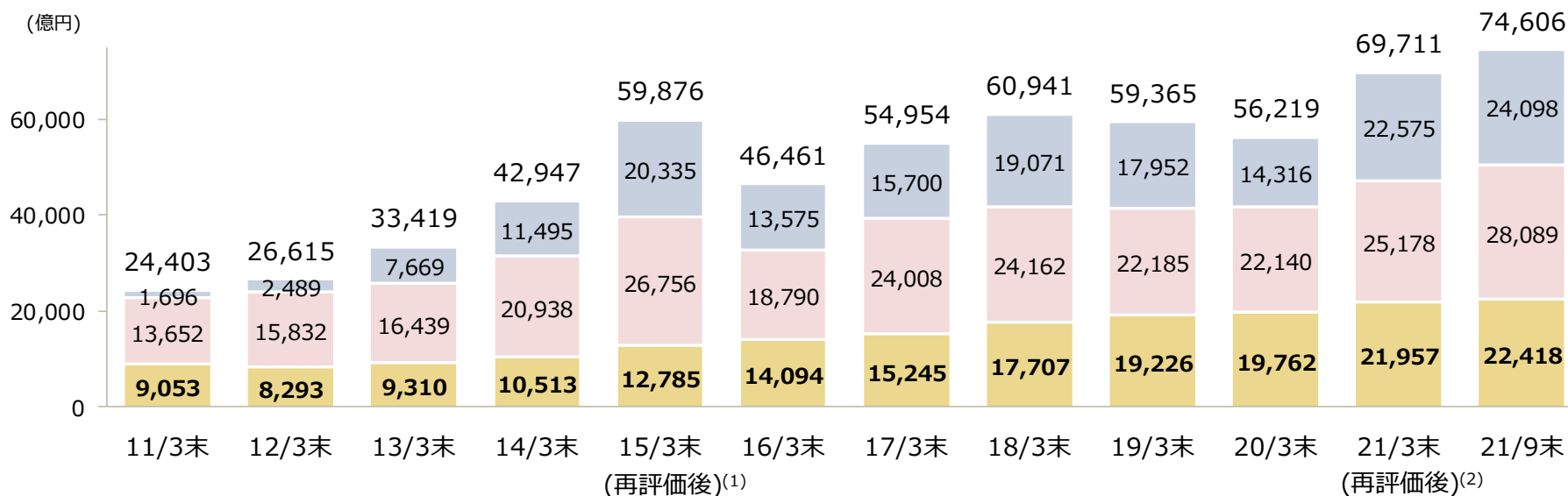
## 第一生命グループのEEV (億円)

(億円)	21/3末	21/9末	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>69,711</b>	<b>74,606</b>	<b>+4,894</b>
対象事業(covered business)のEEV	69,971	74,102	+4,130
修正純資産	69,622	71,296	+1,674
保有契約価値	349	2,805	+2,455
対象事業以外の純資産等に係る調整	△ 259	504	+764

## 資産・負債の対応を考慮した再分類

(億円)	21/3末	21/9末	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>69,711</b>	<b>74,606</b>	<b>+4,894</b>
確定利付資産以外の含み損益等 <sup>(3)</sup>	22,575	24,098	+1,522
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等 <sup>(4)</sup>	25,178	28,089	+2,910
純資産等+負債中の内部留保 <sup>(5)</sup>	21,957	22,418	+460

## 資産・負債の対応を考慮した再分類による第一生命グループEEVの推移



保有契約価値+含み損益等:  
**保険契約の保有により生じる将来利益**

確定利付資産以外の含み損益等<sup>(3)</sup>

保有契約価値+確定利付資産の含み損益等<sup>(4)</sup>

純資産等+負債中の内部留保<sup>(5)</sup>  
**: 実現利益の累積額に相当**

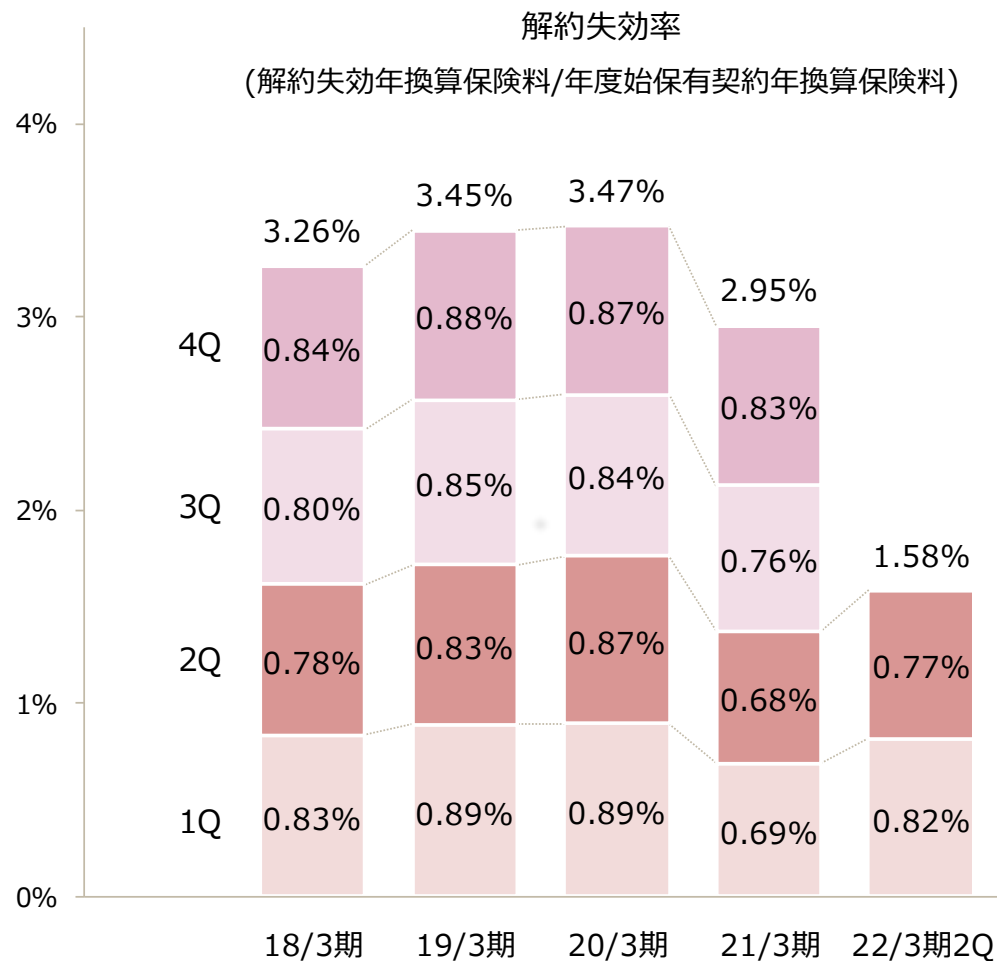
(1) 終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載  
(2) 21/3期より基準変更(円金利の超長期補外のための終局金利等の変更、DFLの負債評価に用いる割引率への社債スプレッドの反映)を実施  
(3) DLが保有する確定利付資産以外の資産(株式、外貨建債券(ヘッジ外債を除く)、不動産等)の含み損益等の額を計上  
(4) 保有契約価値に、DLの確定利付資産ならびにDFLおよびNFLの資産の含み損益等を加算・調整した額を計上  
本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります  
(5) 対象事業のEEVの修正純資産に対象事業以外の純資産等に係る調整を反映し、含み損益等を除いた額を計上

# 参考データ

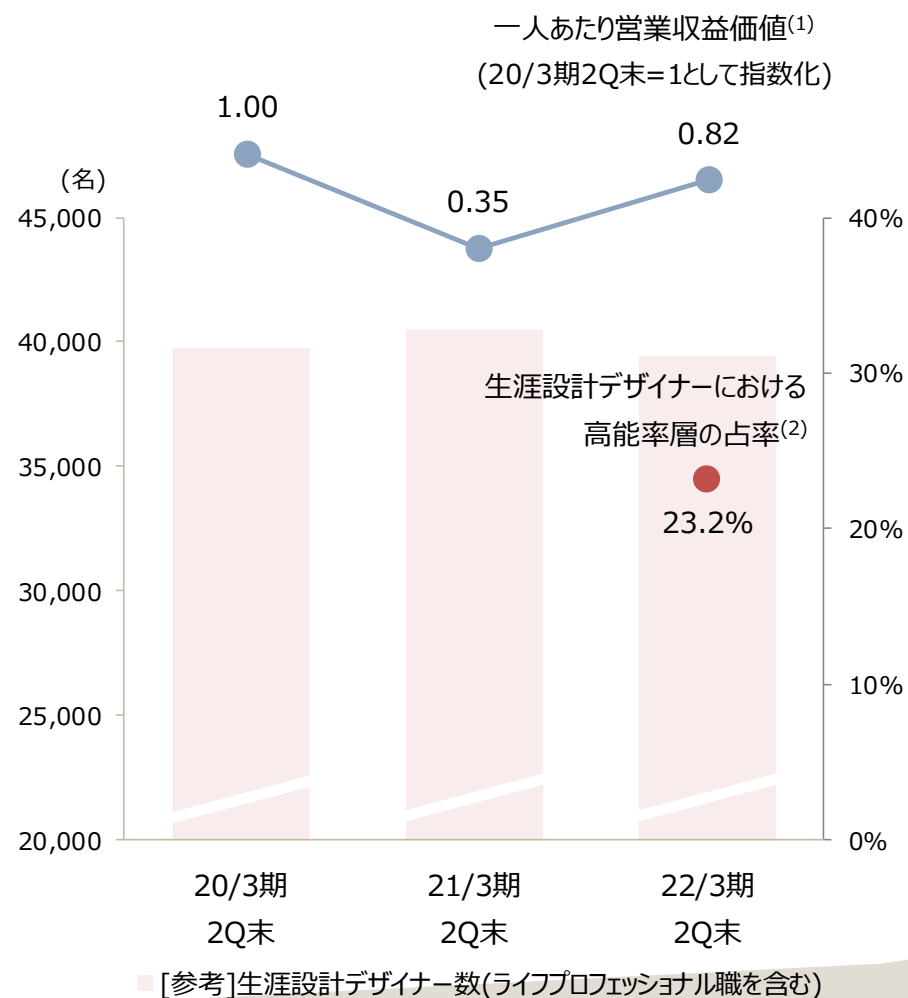


# [第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

## 解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)



## 生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率



(1) 各期の営業収益価値(営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標であり、経済環境の変動要因を除外した新契約価値に相当)を分子、入社初年度を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算

(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合です



## 【第一生命】資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

## 利息・配当金等収入の内訳

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
<b>利息・配当金等収入</b>	<b>4,120</b>	<b>4,252</b>	<b>+ 132</b>	<b>+ 3%</b>
公社債	1,364	1,339	△ 25	△ 2%
株式	284	369	+ 84	+ 30%
外国証券	1,529	1,600	+ 70	+ 5%
その他の証券	352	360	+ 7	+ 2%
貸付金	191	196	+ 4	+ 2%
不動産	368	359	△ 8	△ 2%

[参考] 21/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り <sup>(1)</sup>
<b>一般勘定計</b>	<b>8,365</b>	<b>347,532</b>	<b>2.41%</b>
公社債	2,729	159,348	1.71%
株式	600	15,101	3.98%
外国証券	3,322	105,966	3.13%
その他の証券	530	6,771	7.83%
貸付金	391	25,723	1.52%
不動産 <sup>(2)</sup>	737	7,795	9.45%

(1) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算

(2) 投資用不動産

## 有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

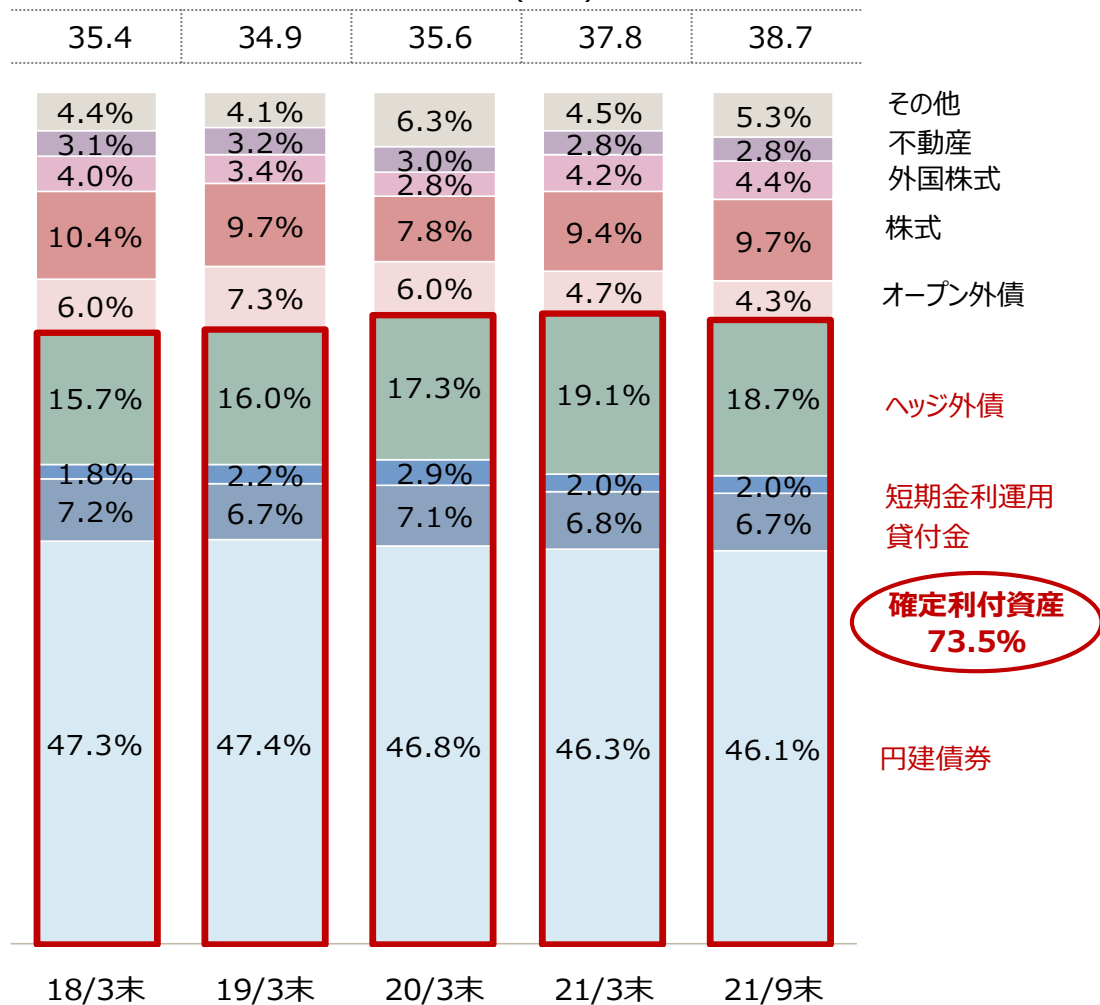
(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
<b>有価証券売却益</b>	<b>1,319</b>	<b>1,674</b>	<b>+ 355</b>	<b>+ 27%</b>
公社債	426	622	+ 196	+ 46%
株式	236	425	+ 188	+ 80%
外国証券	647	597	△ 50	△ 8%
その他の証券	8	29	+ 20	+ 229%
<b>有価証券売却損</b>	<b>430</b>	<b>757</b>	<b>+ 326</b>	<b>+ 76%</b>
公社債	3	45	+ 41	+ 1,288%
株式	10	48	+ 38	+ 385%
外国証券	279	485	+ 205	+ 74%
その他の証券	137	177	+ 40	+ 29%
<b>有価証券売却損益</b>	<b>888</b>	<b>917</b>	<b>+ 28</b>	<b>+ 3%</b>
<b>有価証券評価損</b>	<b>79</b>	<b>21</b>	<b>△ 57</b>	<b>△ 73%</b>
公社債	-	-	-	-
株式	46	20	△ 26	△ 56%
外国証券	32	1	△ 31	△ 96%
その他の証券	-	-	-	-



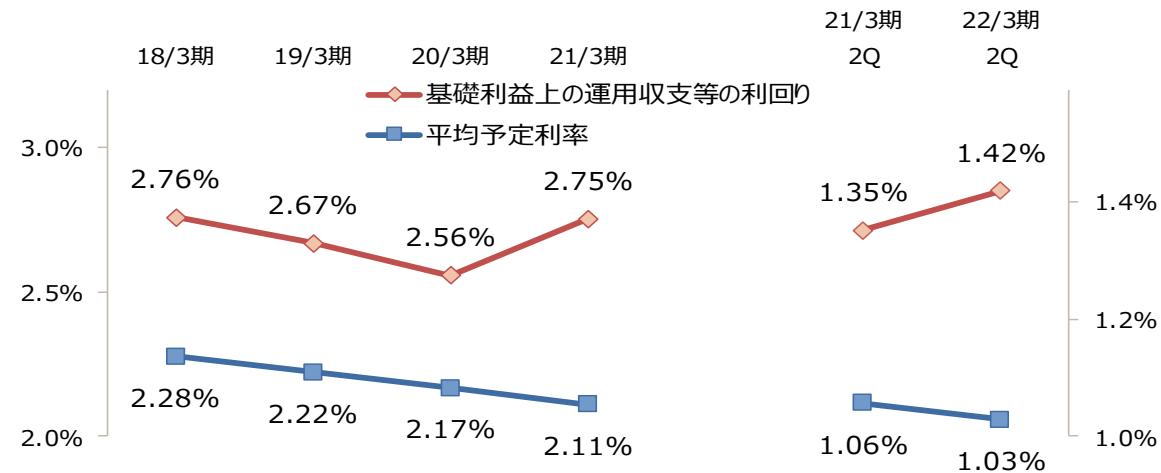
# [第一生命] 資産運用の状況② - 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

## 運用資産の構成(一般勘定)<sup>(1)</sup>

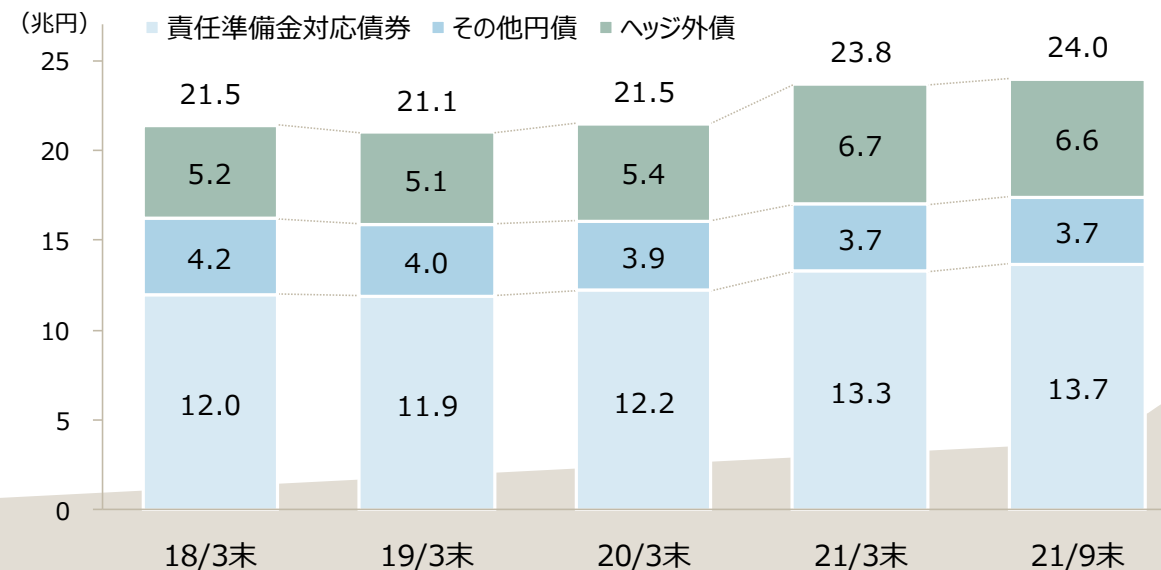
一般勘定資産合計(兆円)



## 資産運用利回りと平均予定利率



## 確定利付資産における債券積み増し状況<sup>(2)</sup>

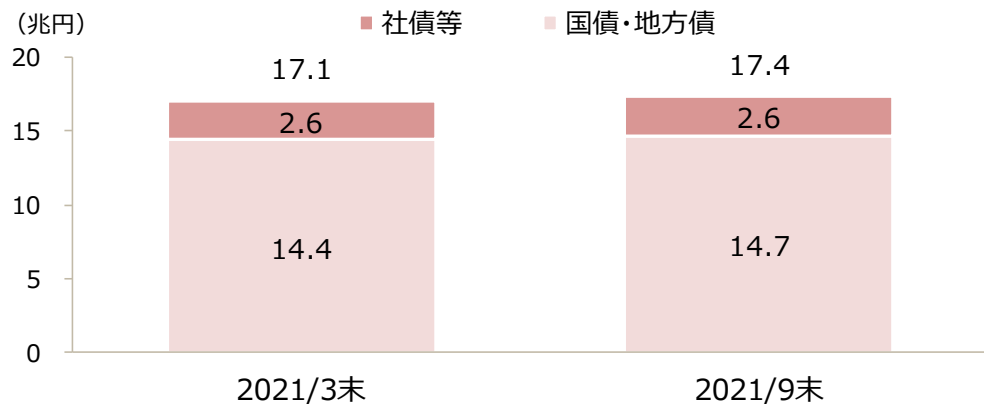


(1) 貸借対照表価額ベース  
(2) 簿価ベース

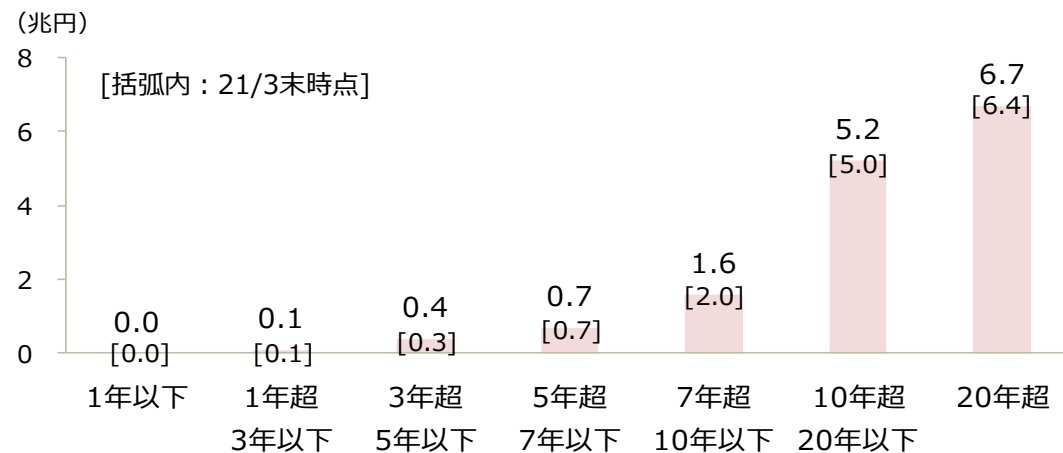


# [第一生命] 資産運用の状況③ - 円建・外貨建債券の状況

### 円建債券の内訳<sup>(1)</sup>

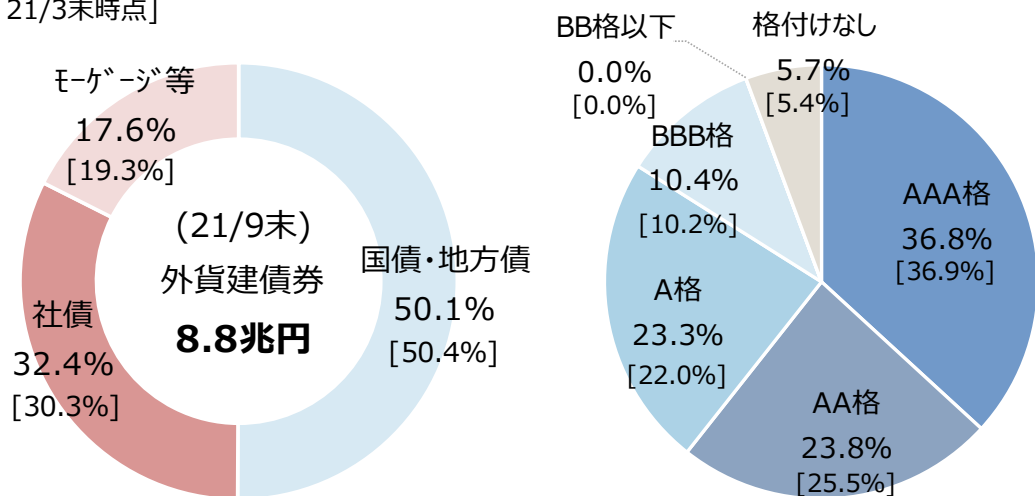


### 国債の残存期間別残高<sup>(2)</sup> (21/9末)

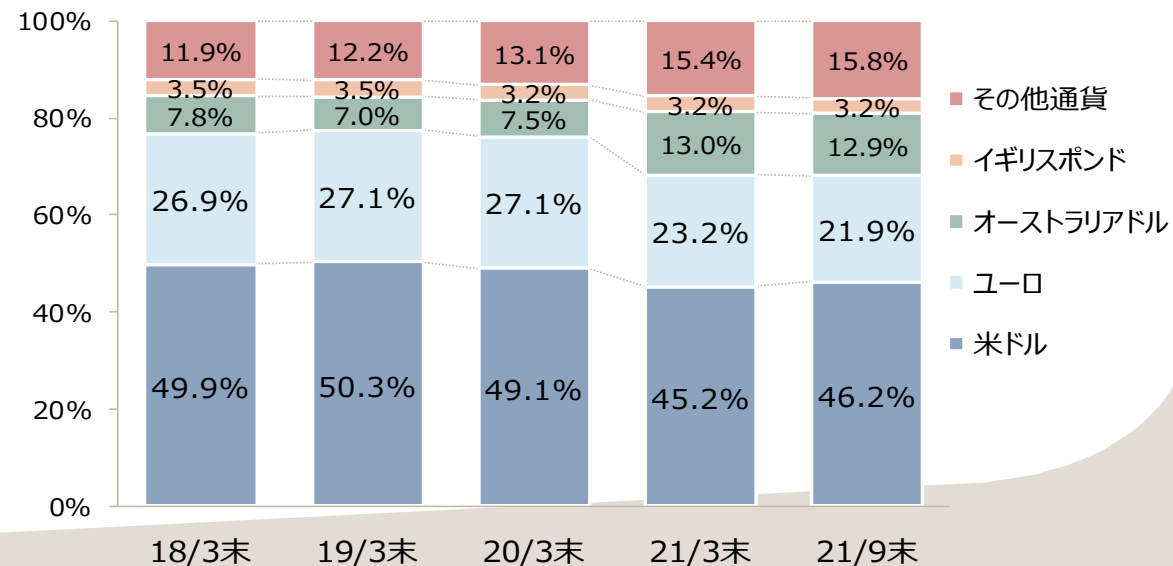


### 外貨建債券の内訳<sup>(2)(3)</sup> (21/9末)

[括弧内：21/3末時点]



### 外貨建債券の通貨別構成<sup>(2)</sup>



(1) 簿価ベース  
 (2) 貸借対照表価額ベース  
 (3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く



# 【第一生命】健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

## 含み損益(一般勘定)の状況

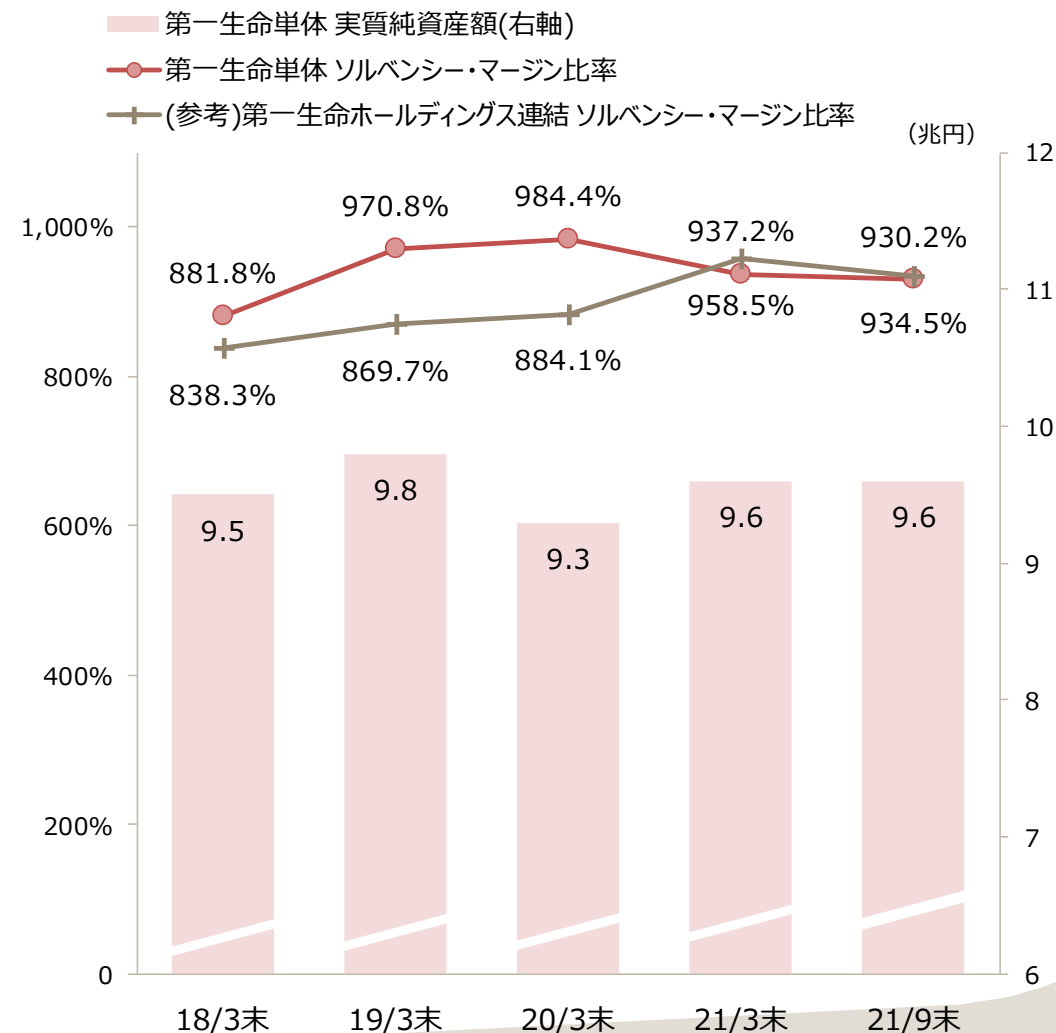
(億円)	21/3末	21/9末	前期末比	(%)
<b>有価証券</b>	<b>57,089</b>	<b>59,211</b>	<b>+ 2,122</b>	<b>+ 4%</b>
国内債券	25,960	25,440	△ 519	△ 2%
外国債券	7,397	7,861	+ 463	+ 6%
うち為替ヘッジ付外貨建債券	5,085	5,758	+ 673	+ 13%
国内株式	21,113	23,385	+ 2,272	+ 11%
外国株式	2,292	2,174	△ 117	△ 5%
不動産	3,562	3,742	+ 179	+ 5%
<b>一般勘定資産合計</b>	<b>60,761</b>	<b>63,119</b>	<b>+ 2,358</b>	<b>+ 4%</b>

### 含み損益の市場感応度<sup>(1)</sup>

### 含み損益ゼロ水準<sup>(2)</sup>

国内債券	10年国債利回り10bpの変動で 3,000億円の増減※ (2021年3月末：2,900億円) ※其他有価証券区分：200億円の増減 (2021年3月末：200億円)	10年国債利回り 0.9%※ (2021年3月末：1.0%) ※其他有価証券区分：1.5% (2021年3月末：1.5%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で 1,200億円の増減 (2021年3月末：1,200億円)	日経平均株価 ¥10,800 (2021年3月末：¥11,700)
外国証券	ドル/円 1 円の変動で 220億円の増減 (2021年3月末：240億円)	ドル/円 \$1 = ¥106 (2021年3月末：¥105)

## ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロとなる水準

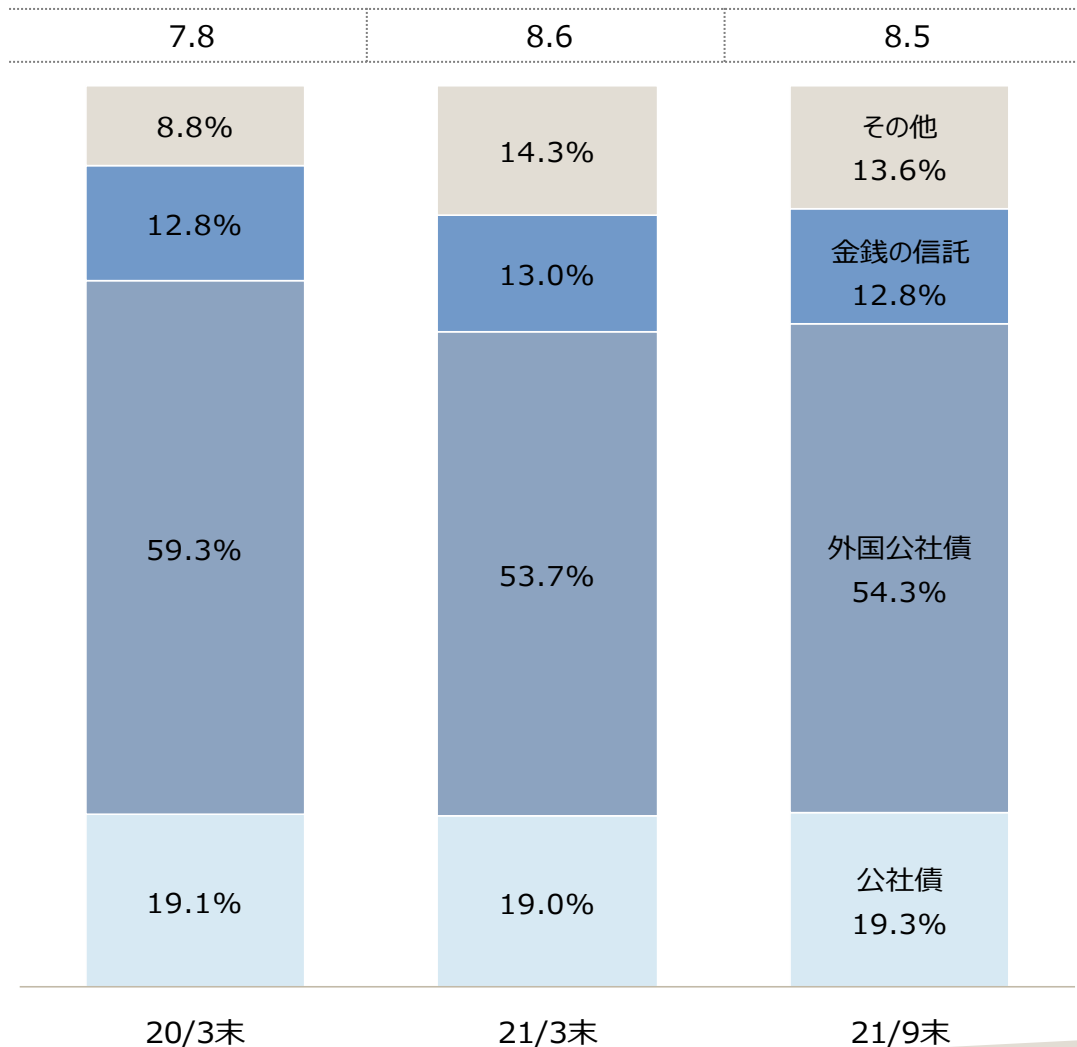




# [第一フロンティア生命] 資産運用の状況 - 運用資産構成

## 運用資産の構成(一般勘定) (1)

運用資産合計(兆円)

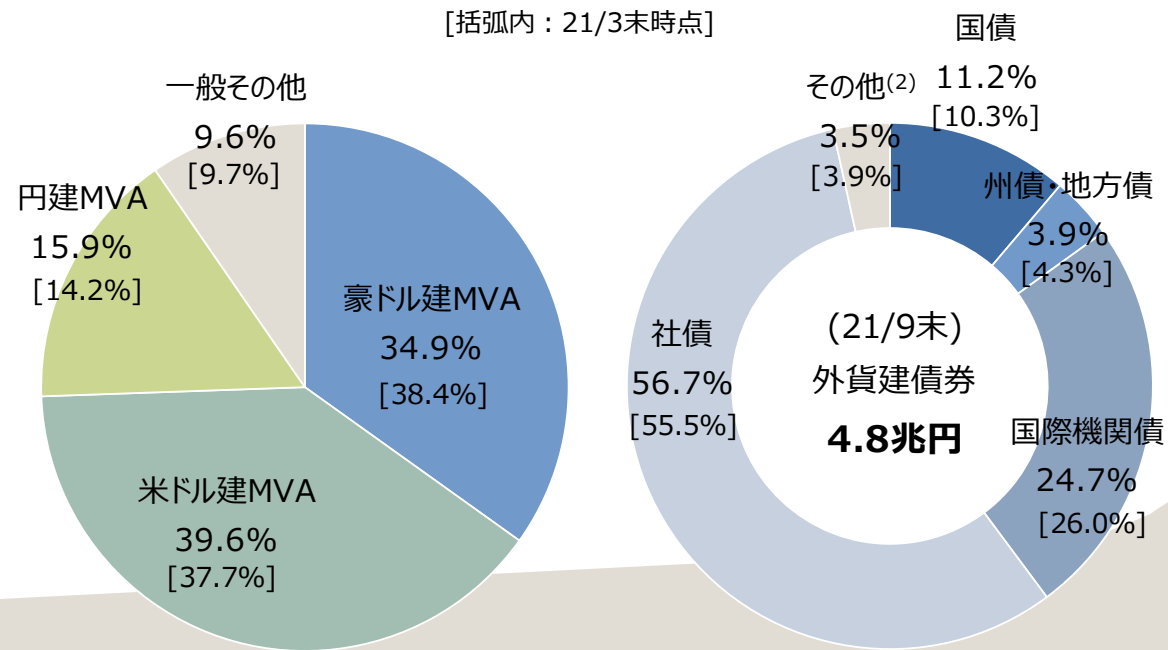


## 保有目的区分別有価証券の状況 (21/9末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
<b>責任準備金対応債券</b>	<b>34,357</b>	<b>36,835</b>	<b>+ 2,478</b>
<b>その他有価証券</b>	<b>28,462</b>	<b>30,289</b>	<b>+ 1,826</b>
公社債	4,599	4,754	+ 154
外国証券	22,082	23,642	+ 1,559
その他の証券	1,704	1,816	+ 112

## 運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳

[括弧内: 21/3末時点]

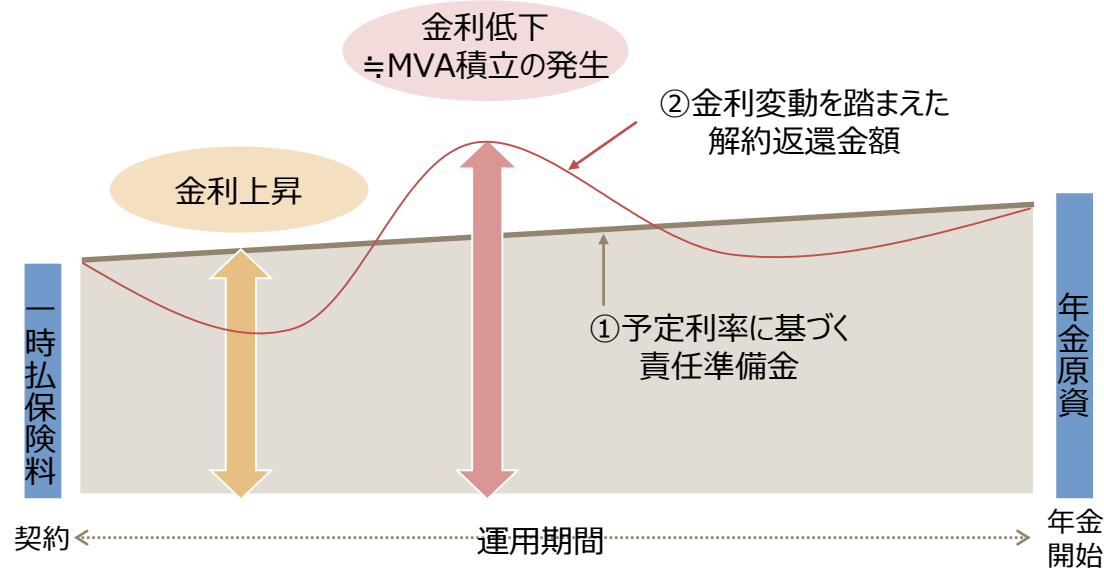


(1) 貸借対照表価額ベース  
 (2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含みます

# MVA(市場価格調整)関連損益について

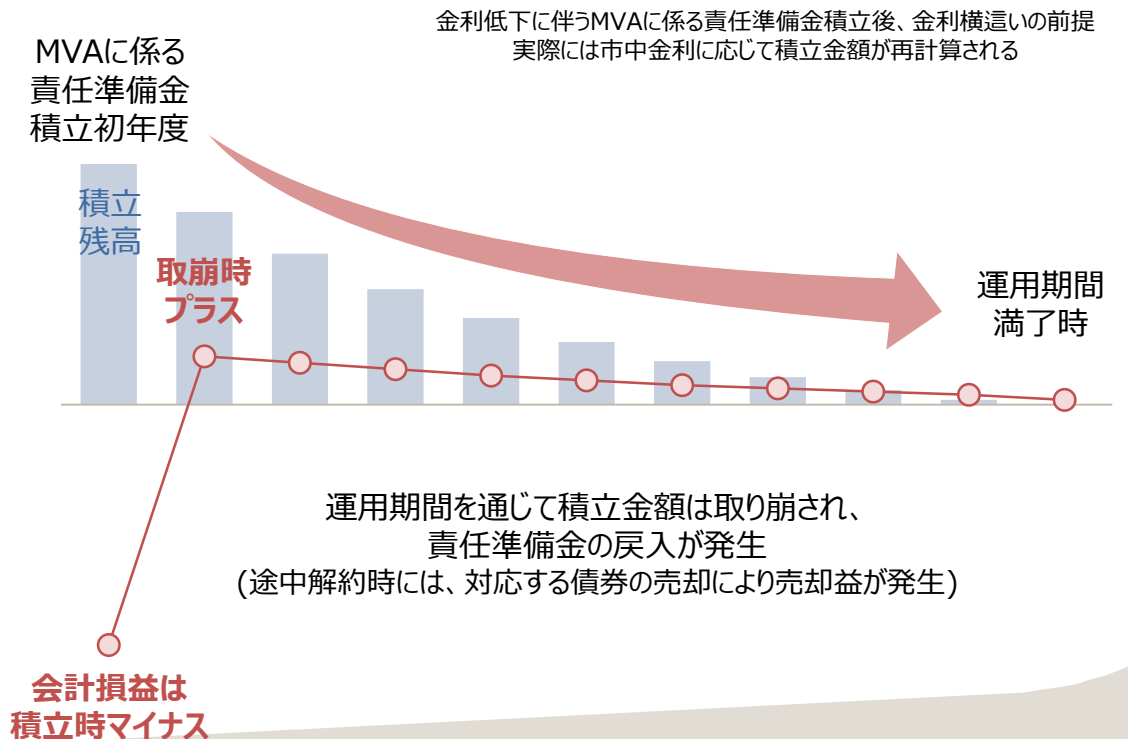
- ▶ MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- ▶ MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

### MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



各期末における会計上の負債評価額は、①または②の大きい金額となり、金利低下により② > ①となる場合、差額の責任準備金の積立を実施

### MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)





## [米プロテクトティブ・豪TAL] 営業の状況 – セグメント別営業業績

## 米プロテクトティブ 営業業績

(百万米ドル)	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
<b>リテール保険&amp;年金事業</b>	<b>1,244</b>	<b>1,993</b>	<b>+ 749</b>	<b>+ 60%</b>
伝統的保険	118	132	+ 14	+ 12%
ユニバーサル保険	22	38	+ 16	+ 73%
BOLI/COLI <sup>(1)</sup>	-	519	+ 519	-
定額年金	1,011	809	△ 202	△ 20%
変額年金	93	495	+ 402	+ 432%
<b>ステーブルバリュー事業</b>	<b>1,003</b>	<b>2,710</b>	<b>+ 1,707</b>	<b>+ 170%</b>
<b>アセットプロテクション事業</b>	<b>228</b>	<b>376</b>	<b>+ 148</b>	<b>+ 65%</b>

豪TAL 営業業績<sup>(2)</sup>

(百万豪ドル)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
<b>新契約年換算保険料</b>	<b>58</b>	<b>66</b>	<b>+ 7</b>	<b>+ 14%</b>
(TAL) 個人保険	38	43	+ 4	+ 13%
団体保険	18	22	+ 4	+ 27%
アステロン・ライフ	2	0	△ 1	△ 83%
<b>既契約増減</b>	<b>△ 54</b>	<b>186</b>	<b>+ 240</b>	<b>-</b>
(TAL) 個人保険	56	94	+ 37	+ 67%
団体保険	△ 178	49	+ 228	-
アステロン・ライフ	67	42	△ 25	△ 37%

※既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

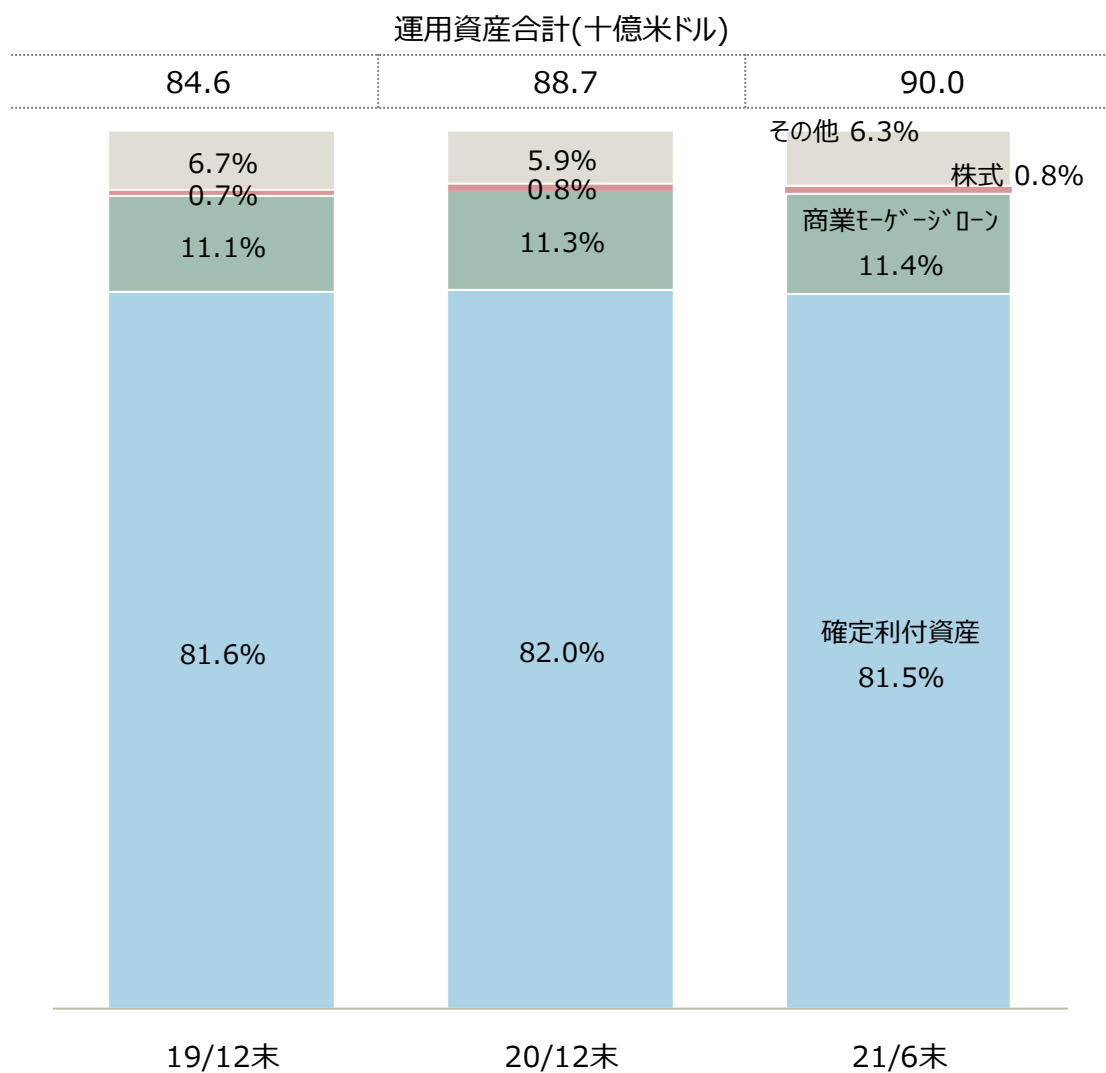
(1) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険です  
21/12期1Qより、PLCのリテール保険&年金事業において販売したBOLI/COLI商品の実績を記載しています

(2) 21/3期1Qより新契約年換算保険料の計上基準を変更し、従来含めていた既契約増減を除いています



# [米プロテクティブ] 資産運用の状況 - 運用資産構成

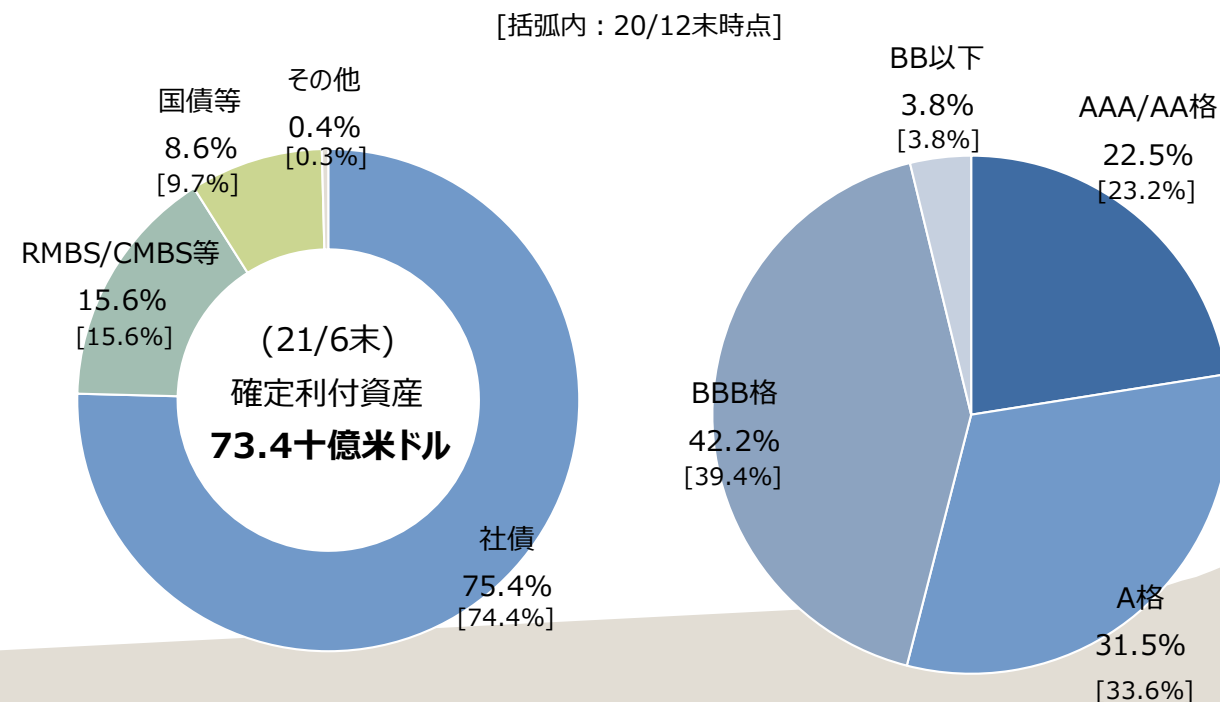
## 運用資産の構成(一般勘定) (1)



## 商業モーゲージローンの状況

(百万米ドル)	20/12末	21/6末	増減
商業モーゲージローン(引当前)	10,227	10,424	+ 196
不良債権	2	0	△ 1
貸倒引当金	222	136	△ 85
(対ローン残高)	2.2%	1.3%	△ 0.86pts

## 確定利付資産の内訳および格付構成



(1) 貸借対照表価額ベース

# グループ修正利益



Dai-ichi Life  
Holdings

(億円)		No.	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 2Q累計	21/3期	22/3期 2Q累計
<b>国内生命保険事業</b>													
第一生命	当期利益	1	514	855	1,521	1,291	1,171	1,699	1,729	1,286	512	1,960	934
	調整(1) 危険準備金繰入額(法定超過分、税後)	2	499	249	192	129	129	-	-	216	-	△216	-
	調整(2) 価格変動準備金繰入額(法定超過分、税後)	3	-	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整(3) MVA(市場価格調整) 関連損益(税後)	4	0	△6	△2	△4	△2	△0	△0	△0	△0	△0	△0
	調整(4) 持分変動益	5	-	-	-	-	-	-	△14	-	-	-	-
	調整額合計	6	499	340	189	125	127	△0	△14	216	△0	△216	△0
	修正利益	7	1,013	1,195	1,711	1,416	1,299	1,698	1,714	1,502	512	1,744	934
第一フロンティア生命	当期利益	8	△265	△152	△219	243	502	370	199	△1,000	231	863	456
	調整(1) 危険準備金繰入額(法定超過額、税後)	9	153	-	-	-	-	-	-	△300	-	480	-
	調整(2) 価格変動準備金繰入額(法定超過額、税後)	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整(3) MVA(市場価格調整) 関連損益(税後)	11	1	△9	469	75	△270	△79	7	1,935	△8	△772	△254
	調整額合計	12	154	△9	469	75	△270	△79	7	1,635	△8	△292	△254
	修正利益	13	△111	△161	249	318	232	291	207	634	222	571	201
ネオファースト生命	当期利益	14	-	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△77	△141	△34
	修正利益	15	-	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△77	△141	△34
<b>国内生命保険事業修正利益</b>		<b>16</b>	<b>902</b>	<b>1,034</b>	<b>1,966</b>	<b>1,664</b>	<b>1,471</b>	<b>1,906</b>	<b>1,836</b>	<b>1,974</b>	<b>658</b>	<b>2,174</b>	<b>1,101</b>
<b>海外生命保険事業</b>													
プロテクトイブ	修正利益	17	-	-	-	323	457	349	335	507	97	374	328
TAL	修正利益	18	89	86	121	103	127	105	98	110	51	152	33
第一生命ベトナム	修正利益	19	5	10	13	5	5	△20	2	60	31	59	66
<b>海外生命保険事業修正利益</b>		<b>20</b>	<b>98</b>	<b>108</b>	<b>157</b>	<b>457</b>	<b>615</b>	<b>468</b>	<b>469</b>	<b>703</b>	<b>185</b>	<b>602</b>	<b>437</b>
Dai-ichi Re	修正利益	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
<b>その他事業(アセットマネジメント事業)</b>		<b>22</b>	<b>18</b>	<b>44</b>	<b>61</b>	<b>59</b>	<b>58</b>	<b>53</b>	<b>104</b>	<b>120</b>	<b>21</b>	<b>99</b>	<b>28</b>
持株会社・中間持株会社	修正利益	23	-	-	-	-	0	3	△35	△44	△20	△40	△1
<b>連結調整</b>													
	調整(1) 受取配当相殺	24	17	27	36	135	44	-	-	-	-	-	-
	調整(2) TAL優先株配当	25	-	-	-	-	-	-	10	8	3	7	3
	調整(3) のれん償却額	26	38	51	86	63	56	70	82	564	27	57	32
	調整(4) 持分変動益(第一生命)	27	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
	調整(5) 持分変動益(持株会社)	28	-	-	-	-	△124	△335	-	-	-	△349	-
	調整(6) 米国法人税減税	29	-	-	-	-	-	△901	-	-	-	-	-
	調整(7) その他	30	△14	△1	△22	△3	0	39	23	5	△10	△8	1
<b>グループ修正利益(項番31=16+20+21+22+23-24-25)</b>		<b>31</b>	<b>1,000</b>	<b>1,160</b>	<b>2,147</b>	<b>2,046</b>	<b>2,101</b>	<b>2,432</b>	<b>2,363</b>	<b>2,745</b>	<b>841</b>	<b>2,828</b>	<b>1,563</b>
<b>連結当期純利益(項番32=31-6-12-26-27-28-29-30)</b>		<b>32</b>	<b>324</b>	<b>779</b>	<b>1,424</b>	<b>1,785</b>	<b>2,312</b>	<b>3,639</b>	<b>2,250</b>	<b>324</b>	<b>833</b>	<b>3,637</b>	<b>1,784</b>



# [再掲] 修正ROE定義および過去実績

**修正ROE** = [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

**修正ROE用純資産** = 純資産 - のれん - 確定利付資産含み損益(税後)\* + 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

\* 第一生命・ネオファースト生命: 確定利付資産含み損益<sup>(1)</sup>のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額(税後)  
 第一フロンティア生命・プロテクトイブ: その他有価証券評価差額金

## 修正ROE過去実績

	2016	2017	2018	2019	2020
(億円 / %)					
<b>グループ修正ROE</b>	<b>8.6%</b>	<b>8.5%</b>	<b>7.6%</b>	<b>9.5%</b>	<b>8.9%</b>
分子(修正利益)	2,101	2,432	2,363	2,745	2,828
分母(年度始・年度末平均)	24,485	28,565	30,958	28,753	31,723
分母(年度末)	26,123	31,008	30,907	26,599	36,847
[分母算出]					
純資産	31,360	37,479	37,124	37,758	48,062
(-) のれん	579	514	489	394	426
(-) 確定利付資産含み損益	4,771	6,035	5,956	12,588	12,005
(+) [第一フロンティア生命] MVA残高	113	79	228	1,824	1,218
修正ROE用純資産	26,123	31,008	30,907	26,599	36,847
うち株主資本	13,007	15,896	17,088	16,415	18,936
<b>第一生命 修正ROE</b>	<b>5.8%</b>	<b>8.0%</b>	<b>7.6%</b>	<b>7.9%</b>	<b>8.4%</b>
分子(修正利益)	1,254	1,698	1,714	1,502	1,744
分母(年度始・年度末平均)	21,548	21,274	22,436	19,138	20,771
分母(年度末)	19,453	23,096	21,777	16,500	25,043
[分母算出]					
純資産	24,816	28,882	28,852	25,499	31,902
(-) 確定利付資産含み損益	5,363	5,786	7,075	8,998	6,858
修正ROE用純資産	19,453	23,096	21,777	16,500	25,043
うち株主資本	5,612	6,960	6,841	6,301	6,791

## グループ修正利益の定義



[調整①] [ 危険準備金繰入額、価格変動準備金繰入額 等 (法定超過分、税後) ]  
 加えて海外子会社・関連会社の内部留保があれば状況に応じて調整

[調整②] [ MVA (市場価格調整)関連損益(税後) 等 ]  
 実質的でない会計上の評価損益を調整

[調整③] [ のれん償却、段階取得損益、持分変動損益 等 ]  
 各社連結手続き上の組織再編関連損益やのれん償却等を調整

(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益を定義としています

## 株主還元方針

機動的・柔軟な追加還元の検討  
(21/3期より)

- 総還元性向の目安  
中期平均 50%

追加還元検討における考慮要素

資本充足率(ESR)水準  
市場関連リスク・感応度削減の状況

持株会社キャッシュの状況  
グループ財務レバレッジ

戦略投資機会の有無  
当社株価等

[自己株式消却方針]

使途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、使途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

総還元性向の  
推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

+

[配当性向の推移イメージ]

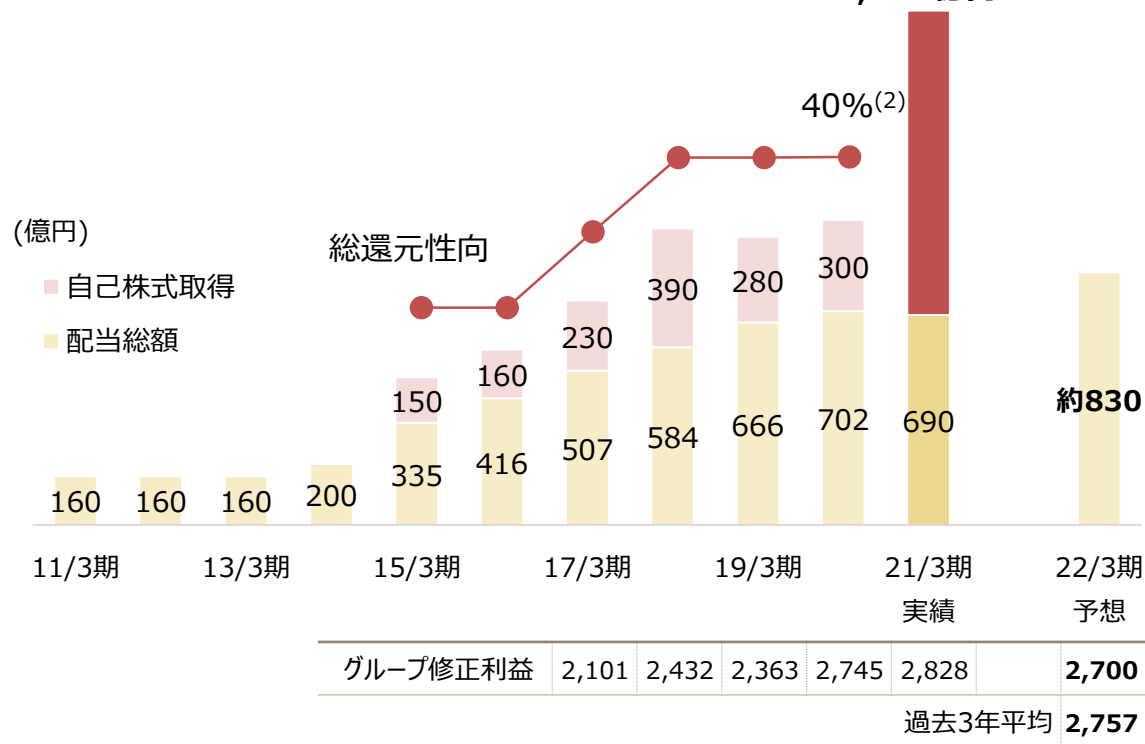
利益に応じた  
安定配当  
(22/3期より)

[配当性向] 每期 **30%以上**

- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

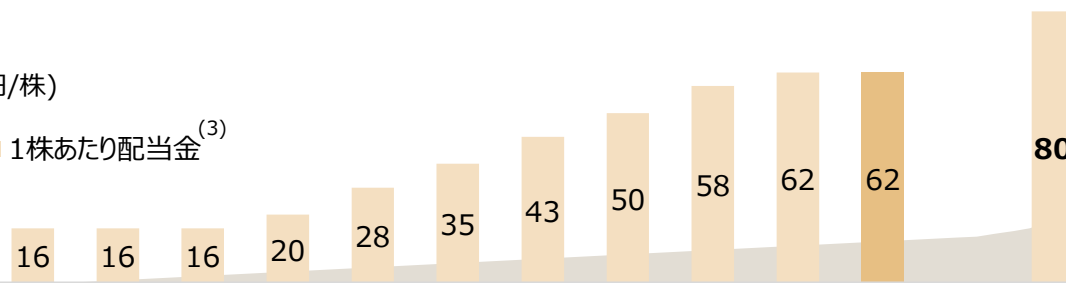
## 株主還元の推移

3/31公表  
[追加還元方針の早期適用]  
**2,000億円<sup>(1)</sup>**



(円/株)

1株あたり配当金<sup>(3)</sup>



(1) 2021年3月31日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額 (2) DLにおける金融派生商品の一時的な上振れ要因等を控除した実質的なグループ修正利益水準を基に算出 (3) 13/3期以前については株式分割後の換算値

# 第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)



Dai-ichi Life  
Holdings

## 連結損益計算書

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>33,631</b>	<b>37,657</b>	<b>+ 4,026</b>
保険料等収入	21,012	24,228	+ 3,215
資産運用収益	11,526	11,180	△ 345
利息・配当金等収入	6,788	6,898	+ 109
有価証券売却益	1,900	1,927	+ 27
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	1,276	-	△ 1,276
特別勘定資産運用益	1,275	632	△ 643
その他経常収益	1,092	2,248	+ 1,156
<b>経常費用</b>	<b>32,003</b>	<b>34,795</b>	<b>+ 2,792</b>
保険金等支払金	21,879	27,420	+ 5,541
責任準備金等繰入額	3,018	41	△ 2,977
資産運用費用	2,479	2,185	△ 293
有価証券売却損	437	764	+ 327
有価証券評価損	167	16	△ 151
金融派生商品費用	602	428	△ 174
為替差損	-	474	+ 474
特別勘定資産運用損	-	-	-
事業費	3,271	3,636	+ 365
<b>経常利益</b>	<b>1,628</b>	<b>2,862</b>	<b>+ 1,234</b>
<b>特別利益</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>△ 2</b>
<b>特別損失</b>	<b>134</b>	<b>163</b>	<b>+ 29</b>
<b>契約者配当準備金繰入額</b>	<b>368</b>	<b>357</b>	<b>△ 11</b>
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>1,130</b>	<b>2,343</b>	<b>+ 1,213</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>296</b>	<b>558</b>	<b>+ 261</b>
<b>非支配株主に帰属する中間純利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>親会社株主に帰属する中間純利益</b>	<b>833</b>	<b>1,784</b>	<b>+ 951</b>

## 連結貸借対照表

(億円)	21/3末	21/9末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>635,937</b>	<b>657,888</b>	<b>+ 21,951</b>
現預金・コール	22,878	22,601	△ 276
買入金銭債権	2,521	2,638	+ 117
有価証券	508,799	524,096	+ 15,297
貸付金	37,626	38,880	+ 1,254
有形固定資産	11,132	11,179	+ 46
繰延税金資産	120	87	△ 32
<b>負債の部合計</b>	<b>587,865</b>	<b>608,020</b>	<b>+ 20,154</b>
保険契約準備金	510,514	518,440	+ 7,926
責任準備金	498,972	506,522	+ 7,549
社債	8,997	8,027	△ 969
その他負債	46,712	59,840	+ 13,127
退職給付に係る負債	4,185	4,201	+ 16
価格変動準備金	2,644	2,762	+ 117
繰延税金負債	5,583	6,268	+ 684
<b>純資産の部合計</b>	<b>48,071</b>	<b>49,867</b>	<b>+ 1,796</b>
株主資本合計	18,936	19,165	+ 229
その他の包括利益累計額合計	29,125	30,695	+ 1,569
その他有価証券評価差額金	30,563	31,682	+ 1,118
土地再評価差額金	△ 220	△ 240	△ 20

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)





## 損益計算書

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>17,821</b>	<b>21,435</b>	<b>+ 3,613</b>
保険料等収入	10,865	10,983	+ 117
資産運用収益	6,231	6,515	+ 283
利息・配当金等収入	4,120	4,252	+ 132
有価証券売却益	1,319	1,674	+ 355
金融派生商品収益	-	-	-
特別勘定資産運用益	675	466	△ 208
その他経常収益	724	3,936	+ 3,212
<b>経常費用</b>	<b>16,628</b>	<b>19,636</b>	<b>+ 3,007</b>
保険金等支払金	9,187	14,653	+ 5,466
責任準備金等繰入額	1,953	165	△ 1,787
資産運用費用	2,414	1,604	△ 810
有価証券売却損	430	757	+ 326
有価証券評価損	79	21	△ 57
金融派生商品費用	1,262	238	△ 1,024
為替差損	264	180	△ 84
特別勘定資産運用損	-	-	-
事業費	1,964	2,032	+ 67
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>1,193</b>	<b>1,799</b>	<b>+ 605</b>
<b>特別利益</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>△ 2</b>
<b>特別損失</b>	<b>106</b>	<b>134</b>	<b>+ 28</b>
<b>契約者配当準備金繰入額</b>	<b>368</b>	<b>357</b>	<b>△ 11</b>
<b>税引前中間純利益 (△は損失)</b>	<b>723</b>	<b>1,309</b>	<b>+ 585</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>210</b>	<b>374</b>	<b>+ 164</b>
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>512</b>	<b>934</b>	<b>+ 421</b>

## 貸借対照表

(億円)	21/3末	21/9末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>389,243</b>	<b>398,885</b>	<b>+ 9,642</b>
現預金・コール	7,838	7,898	+ 60
買入金銭債権	2,521	2,562	+ 40
有価証券	334,670	341,771	+ 7,101
貸付金	25,760	26,001	+ 241
有形固定資産	10,861	10,897	+ 35
繰延税金資産	-	-	-
<b>負債の部合計</b>	<b>357,341</b>	<b>366,249</b>	<b>+ 8,908</b>
保険契約準備金	308,444	305,303	△ 3,141
責任準備金	302,953	299,754	△ 3,199
危険準備金	5,998	5,998	-
社債	4,762	3,687	△ 1,075
その他負債	33,402	45,630	+ 12,228
退職給付引当金	4,001	4,038	+ 36
価格変動準備金	2,334	2,424	+ 90
繰延税金負債	3,122	3,922	+ 799
<b>純資産の部合計</b>	<b>31,902</b>	<b>32,636</b>	<b>+ 733</b>
株主資本合計	6,791	5,659	△ 1,132
評価・換算差額等合計	25,110	26,976	+ 1,865
その他有価証券評価差額金	25,366	27,213	+ 1,847
土地再評価差額金	△220	△240	△ 20

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)



## 損益計算書

(億円)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>8,589</b>	<b>8,710</b>	<b>+ 120</b>
保険料等収入	3,968	6,279	+ 2,310
資産運用収益	4,620	1,218	△ 3,401
最低保証リスクに対するヘッジ利益	-	-	-
為替差益	1,540	-	△ 1,540
<b>経常費用</b>	<b>8,289</b>	<b>8,144</b>	<b>△ 144</b>
保険金等支払金	7,555	7,375	△ 180
責任準備金等繰入額	493	-	△ 493
最低保証リスクに係る責任準備金繰入額	△ 36	17	+ 53
危険準備金繰入額	△ 3	7	+ 11
資産運用費用	6	485	+ 478
最低保証リスクに対するヘッジ損失	52	7	△ 44
為替差損	-	296	+ 296
事業費	197	236	+ 39
<b>経常利益</b>	<b>300</b>	<b>565</b>	<b>+ 264</b>
<b>特別利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>	<b>28</b>	<b>27</b>	<b>△ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>41</b>	<b>81</b>	<b>+ 40</b>
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>231</b>	<b>456</b>	<b>+ 224</b>
<b>【参考】</b>			
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>231</b>	<b>456</b>	<b>+ 224</b>
基礎利益・最低保証リスクヘッジ損益 <sup>(1)</sup>	231	205	△ 25
その他キャピタル・その他臨時損益	112	122	+ 10
MVA(市場価格調整)関連損益 <sup>(2)</sup>	△ 46	244	+ 290
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△ 65	△ 116	△ 51

## 貸借対照表

(億円)	21/3末	21/9末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>96,989</b>	<b>94,993</b>	<b>△ 1,995</b>
現預金・コール	7,901	7,495	△ 405
有価証券	75,143	74,232	△ 910
<b>負債の部合計</b>	<b>94,167</b>	<b>91,858</b>	<b>△ 2,309</b>
保険契約準備金	82,133	80,921	△ 1,212
責任準備金	81,894	80,696	△ 1,198
(MVA残高)	1,692	1,485	△ 207
危険準備金	1,113	1,120	+ 7
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,821</b>	<b>3,135</b>	<b>+ 314</b>
株主資本合計	1,363	1,820	+ 456
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△ 486	△ 29	+ 456
その他有価証券評価差額金	1,457	1,315	△ 142

- (1) 最低保証リスクに関連した損益には、最低保証リスクに係る責任準備金繰入額及び同ヘッジ損益に加え、変額商品の危険保険料や最低保証に係る支払、再保険取支等を含む(21/3期2Q: △5億円、22/3期2Q: △2億円)
- (2) MVA(市場価格調整)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、資産運用損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分は除く

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

# 米プロテクティブ – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>



Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(百万米ドル)	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>4,938</b>	<b>7,253</b>	<b>+ 2,314</b>
保険料等収入	2,911	3,110	+ 198
資産運用収益	1,644	2,963	+ 1,318
その他経常収益	382	1,179	+ 796
<b>経常費用</b>	<b>4,826</b>	<b>6,891</b>	<b>+ 2,064</b>
保険金等支払金	2,937	3,159	+ 221
責任準備金等繰入額	73	2,930	+ 2,856
資産運用費用	1,232	64	△ 1,168
事業費	462	566	+ 103
その他経常費用	119	170	+ 51
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>112</b>	<b>362</b>	<b>+ 249</b>
<b>特別利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>21</b>	<b>63</b>	<b>+ 41</b>
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>90</b>	<b>297</b>	<b>+ 207</b>

## 貸借対照表

(百万米ドル)	20/12末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>126,908</b>	<b>130,427</b>	<b>+ 3,519</b>
現預金	814	639	△ 174
有価証券	87,534	89,864	+ 2,330
貸付金	11,825	11,980	+ 154
有形固定資産	218	216	△ 1
無形固定資産	3,167	3,364	+ 197
のれん	825	956	+ 131
その他の無形固定資産	2,309	2,374	+ 65
再保険貸	14,784	15,605	+ 820
<b>負債の部合計</b>	<b>115,552</b>	<b>119,692</b>	<b>+ 4,140</b>
保険契約準備金	105,121	108,665	+ 3,543
再保険借	486	478	△ 7
社債	1,670	1,669	△ 1
その他負債	6,329	7,110	+ 780
<b>純資産の部合計</b>	<b>11,355</b>	<b>10,735</b>	<b>△ 620</b>
株主資本合計	7,848	7,964	+ 116
その他の包括利益累計額合計	3,507	2,770	△ 736

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示



## 損益計算書

(百万豪ドル)	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>3,326</b>	<b>3,279</b>	<b>△ 46</b>
保険料等収入	2,899	3,112	+ 213
資産運用収益	210	116	△ 93
その他経常収益	217	50	△ 166
<b>経常費用</b>	<b>3,227</b>	<b>3,216</b>	<b>△ 10</b>
保険金等支払金	2,474	2,481	+ 6
責任準備金等繰入額	203	141	△ 62
資産運用費用	18	20	+ 2
事業費	438	475	+ 36
その他経常費用	92	98	+ 5
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>98</b>	<b>63</b>	<b>△ 35</b>
<b>特別損益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>35</b>	<b>25</b>	<b>△ 10</b>
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>63</b>	<b>37</b>	<b>△ 25</b>
<b>基礎的収益力</b>	<b>66</b>	<b>152</b>	<b>+ 86</b>

## 貸借対照表

(百万豪ドル)	21/3末	21/9末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>13,269</b>	<b>13,794</b>	<b>+ 525</b>
現預金	1,000	1,101	+ 101
有価証券	6,902	6,837	△ 65
有形固定資産	33	31	△ 2
無形固定資産	1,066	1,053	△ 13
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	280	266	△ 13
再保険貸	179	198	+ 18
その他資産	3,946	4,469	+ 523
繰延税金資産	140	104	△ 36
<b>負債の部合計</b>	<b>9,992</b>	<b>10,549</b>	<b>+ 557</b>
保険契約準備金	7,919	8,421	+ 501
再保険借	684	811	+ 127
社債	243	241	△ 2
その他負債	1,144	1,074	△ 69
繰延税金負債	-	-	-
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,276</b>	<b>3,244</b>	<b>△ 32</b>
株主資本合計	3,276	3,244	△ 32
資本金	2,130	2,130	-
利益剰余金	1,146	1,114	△ 32

# 第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>



Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(十億越ドン)	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>7,652</b>	<b>10,309</b>	<b>+ 2,656</b>
保険料等収入	6,798	9,224	+ 2,425
資産運用収益	852	1,083	+ 230
その他経常収益	0	1	+ 0
<b>経常費用</b>	<b>6,805</b>	<b>8,573</b>	<b>+ 1,767</b>
保険金等支払金	1,204	1,707	+ 502
責任準備金等繰入額	2,324	2,384	+ 59
資産運用費用	8	0	△ 7
事業費	3,223	4,438	+ 1,214
その他経常費用	44	42	△ 1
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>846</b>	<b>1,735</b>	<b>+ 889</b>
<b>特別利益</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>+ 0</b>
<b>特別損失</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>+ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>171</b>	<b>348</b>	<b>+ 177</b>
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>675</b>	<b>1,388</b>	<b>+ 712</b>

## 貸借対照表

(十億越ドン)	20/12末	21/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>37,400</b>	<b>40,923</b>	<b>+ 3,522</b>
現預金	8,782	10,247	+ 1,465
有価証券	22,705	25,024	+ 2,318
貸付金	800	875	+ 74
有形固定資産	100	84	△ 15
無形固定資産	51	45	△ 6
再保険貸	-	-	-
<b>負債の部合計</b>	<b>26,683</b>	<b>28,817</b>	<b>+ 2,134</b>
保険契約準備金	24,130	26,515	+ 2,384
再保険借	37	114	+ 76
その他負債	2,511	2,184	△ 327
<b>純資産の部合計</b>	<b>10,717</b>	<b>12,105</b>	<b>+ 1,388</b>
株主資本合計	10,717	12,105	+ 1,388

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

# 主要子会社別損益計算書(要約)



Dai-ichi Life  
Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクトティブ			豪TAL			第一生命ベトナム			連結		
	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	増減	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減	20/12期 2Q累計	21/12期 2Q累計	増減	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計	増減
<b>経常収益</b>	<b>17,821</b>	<b>21,435</b>	<b>+ 3,613</b>	<b>8,589</b>	<b>8,710</b>	<b>+ 120</b>	<b>730</b>	<b>895</b>	<b>+ 164</b>	<b>5,320</b>	<b>8,020</b>	<b>+ 2,699</b>	<b>2,510</b>	<b>2,638</b>	<b>+ 127</b>	<b>351</b>	<b>494</b>	<b>+ 142</b>	<b>33,631</b>	<b>37,657</b>	<b>+ 4,026</b>
保険料等収入	10,865	10,983	+ 117	3,968	6,279	+ 2,310	729	893	+ 163	3,136	3,439	+ 302	2,188	2,504	+ 316	312	442	+ 130	21,012	24,228	+ 3,215
資産運用収益	6,231	6,515	+ 283	4,620	1,218	△ 3,401	1	2	+ 1	1,771	3,276	+ 1,505	158	93	△ 64	39	51	+ 12	11,526	11,180	△ 345
利息・配当金等収入	4,120	4,252	+ 132	900	835	△ 65	1	1	+ 0	1,719	1,743	+ 24	7	△1	△ 8	39	46	+ 7	6,788	6,898	+ 109
有価証券売却益	1,319	1,674	+ 355	530	208	△ 322	-	0	+ 0	50	44	△ 6	-	-	-	-	-	-	1,900	1,927	+ 27
金融派生商品収益	-	-	-	882	-	△ 882	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
為替差益	-	-	-	1,540	-	△ 1,540	-	-	-	-	-	-	4	0	△ 4	-	-	-	1,276	-	△ 1,276
特別勘定資産運用益	675	466	△ 208	600	165	△ 435	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,275	632	△ 643
その他経常収益	724	3,936	+ 3,212	0	1,212	+ 1,212	0	0	+ 0	411	1,304	+ 892	163	40	△ 123	0	0	+ 0	1,092	2,248	+ 1,156
<b>経常費用</b>	<b>16,628</b>	<b>19,636</b>	<b>+ 3,007</b>	<b>8,289</b>	<b>8,144</b>	<b>△ 144</b>	<b>808</b>	<b>929</b>	<b>+ 121</b>	<b>5,199</b>	<b>7,620</b>	<b>+ 2,420</b>	<b>2,436</b>	<b>2,588</b>	<b>+ 151</b>	<b>313</b>	<b>411</b>	<b>+ 98</b>	<b>32,003</b>	<b>34,795</b>	<b>+ 2,792</b>
保険金等支払金	9,187	14,653	+ 5,466	7,555	7,375	△ 180	238	439	+ 201	3,165	3,493	+ 328	1,867	1,996	+ 128	55	81	+ 26	21,879	27,420	+ 5,541
責任準備金等繰入額	1,953	165	△ 1,787	493	-	△ 493	434	322	△ 112	79	3,240	+ 3,160	153	113	△ 39	106	114	+ 7	3,018	41	△ 2,977
資産運用費用	2,414	1,604	△ 810	6	485	+ 478	0	0	△ 0	1,328	71	△ 1,256	13	16	+ 2	0	0	△ 0	2,479	2,185	△ 293
有価証券売却損	430	757	+ 326	1	6	+ 4	-	-	-	5	1	△ 3	-	-	-	-	-	-	437	764	+ 327
有価証券評価損	79	21	△ 57	-	-	-	-	-	-	88	△5	△ 93	-	-	-	-	-	-	167	16	△ 151
金融派生商品費用	1,262	238	△ 1,024	-	178	+ 178	-	-	-	222	10	△ 211	-	-	-	-	-	-	602	428	△ 174
為替差損	264	180	△ 84	-	296	+ 296	-	-	-	0	0	+ 0	-	-	-	0	0	+ 0	-	474	+ 474
特別勘定資産運用損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業費	1,964	2,032	+ 67	197	236	+ 39	129	160	+ 30	498	626	+ 127	330	382	+ 51	148	213	+ 64	3,271	3,636	+ 365
<b>経常利益 (△は損失)</b>	<b>1,193</b>	<b>1,799</b>	<b>+ 605</b>	<b>300</b>	<b>565</b>	<b>+ 264</b>	<b>△77</b>	<b>△34</b>	<b>+ 43</b>	<b>120</b>	<b>400</b>	<b>+ 279</b>	<b>74</b>	<b>50</b>	<b>△ 23</b>	<b>38</b>	<b>83</b>	<b>+ 44</b>	<b>1,628</b>	<b>2,862</b>	<b>+ 1,234</b>
特別利益	4	1	△ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	+ 0	4	1	△ 2
特別損失	106	134	+ 28	28	27	△ 0	0	0	+ 0	0	0	+ 0	-	-	-	0	0	+ 0	134	163	+ 29
契約者配当準備金繰入額	368	357	△ 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	368	357	△ 11
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>723</b>	<b>1,309</b>	<b>+ 585</b>	<b>272</b>	<b>537</b>	<b>+ 265</b>	<b>△77</b>	<b>△34</b>	<b>+ 42</b>	<b>120</b>	<b>399</b>	<b>+ 278</b>	<b>74</b>	<b>50</b>	<b>△ 23</b>	<b>38</b>	<b>83</b>	<b>+ 44</b>	<b>1,130</b>	<b>2,343</b>	<b>+ 1,213</b>
法人税等合計	210	374	+ 164	41	81	+ 40	0	0	-	23	70	+ 46	26	20	△ 6	7	16	+ 8	296	558	+ 261
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>中間純利益 (△は損失)</b>	<b>512</b>	<b>934</b>	<b>+ 421</b>	<b>231</b>	<b>456</b>	<b>+ 224</b>	<b>△77</b>	<b>△34</b>	<b>+ 42</b>	<b>97</b>	<b>328</b>	<b>+ 231</b>	<b>47</b>	<b>30</b>	<b>△ 17</b>	<b>31</b>	<b>66</b>	<b>+ 35</b>	<b>833</b>	<b>1,784</b>	<b>+ 951</b>



# 第一生命グループ－連結ソルベンシー・マージン比率



(億円)		21/3末	21/9末	増減	
<b>ソルベンシー・マージン総額 (A)</b>		<b>89,372</b>	<b>92,369</b>	<b>+ 2,996</b>	
	資本金等 <sup>(1)</sup>	15,191	15,752	+ 560	
	価格変動準備金	2,644	2,762	+ 117	
	危険準備金	7,129	7,138	+ 8	
	一般貸倒引当金	3	3	△ 0	
	(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90% (マイナスの場合100%)	37,579	39,063	+ 1,484	
	土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	2,556	2,683	+ 127	
	未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△128	△108	+ 20	
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,233	22,325	△ 907	
	負債性資本調達手段等	10,312	9,237	△ 1,075	
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,314	△4,970	+ 2,344	
	控除項目	△2,557	△2,601	△ 43	
	その他	722	1,083	+ 361	
<b>リスクの合計額 (B)</b> $\sqrt{[\sqrt{(R_1^2+R_5^2)+R_8+R_9}]^2+(R_2+R_3+R_7)^2]+R_4+R_6}$		<b>18,648</b>	<b>19,768</b>	<b>+ 1,120</b>	
	保険リスク相当額	R <sub>1</sub>	1,400	1,448	+ 47
	一般保険リスク相当額	R <sub>5</sub>	39	42	+ 2
	巨大災害リスク相当額	R <sub>6</sub>	13	15	+ 2
	第三分野保険の保険リスク相当額	R <sub>8</sub>	1,899	1,863	△ 36
	少額短期保険業者の保険リスク相当額	R <sub>9</sub>	-	-	-
	予定利率リスク相当額	R <sub>2</sub>	2,303	2,202	△ 100
	最低保証リスク相当額	R <sub>7</sub> <sup>(2)</sup>	671	725	+ 54
	資産運用リスク相当額	R <sub>3</sub>	14,932	16,090	+ 1,158
	経営管理リスク相当額	R <sub>4</sub>	425	447	+ 22
<b>ソルベンシー・マージン比率 (A) / { (1/2) × (B) }</b>		<b>958.5%</b>	<b>934.5%</b>	<b>△24.0%pt</b>	

(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く

(2) 標準的方法を用いて算出



## 本資料の問い合わせ先

第一生命ホールディングス株式会社

経営企画ユニット IRグループ

電話：050－3780－6930

## 免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2022年3月期第2四半期 財務・業績の概況

①契約の状況等

	(百万円)	2021年9月期		21年3月期	20年9月期	
			21/3期比			20/9期比
新契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	152,417	-	+77.3	228,885	85,957
うち第一生命	(百万円)	39,081	-	+124.8	61,643	17,384
うち第三分野	(百万円)	26,270	-	+189.5	36,701	9,074
うち第一フロンティア生命	(百万円)	57,791	-	+92.6	77,556	30,002
うちプロテクティブ	(百万円)	27,559	-	+42.6	41,165	19,324
うちTAL	(百万円)	5,351	-	+21.0	12,995	4,421
うち第一生命ベトナム	(百万円)	15,407	-	+66.0	23,278	9,279
保有契約年換算保険料(グループ)	(百万円)	4,068,282	+0.3	+2.0	4,054,629	3,988,186
うち第一生命	(百万円)	2,066,523	△0.5	△0.7	2,076,993	2,081,792
うち第三分野	(百万円)	705,132	+1.2	+2.6	696,885	687,365
うち第一フロンティア生命	(百万円)	853,997	△0.8	+2.6	861,007	832,503
うちプロテクティブ	(百万円)	544,975	+5.1	+1.6	518,720	536,222
うちTAL	(百万円)	375,110	△2.3	+13.1	384,013	331,658
うち第一生命ベトナム	(百万円)	87,311	+19.3	+32.2	73,174	66,049
連結保険料等収入	(百万円)	2,422,852	-	+15.3	4,730,301	2,101,284
うち第一生命	(百万円)	1,098,328	-	+1.1	2,285,471	1,086,541
うち個人保険分野	(百万円)	728,018	-	△1.2	1,541,501	737,187
うち団体保険分野	(百万円)	321,627	-	+2.4	667,288	314,140
うち第一フロンティア生命	(百万円)	627,925	-	+58.2	1,167,555	396,882
うちプロテクティブ	(百万円)	343,946	-	+9.6	610,905	313,693
うちTAL	(百万円)	250,456	-	+14.4	478,387	218,852
うち第一生命ベトナム	(百万円)	44,278	-	+41.6	73,714	31,274
保有契約高(国内グループ生保合算値)	(百万円)	102,330,698	△3.0	△5.4	105,447,331	108,125,050
うち第一生命	(百万円)	91,581,999	△3.3	△6.5	94,676,970	97,899,637
解約・失効年換算保険料(第一生命)	(百万円)	32,864	-	+13.6	62,335	28,925

※3月期比、9月期比は増減比率

(注)1. グループとは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命、プロテクティブ、TAL、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの8社  
国内グループ生保とは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の3社

2. プロテクティブ、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの決算日は12月31日

3. 新契約年換算保険料(以下、新契約ANP)及び保有契約年換算保険料(以下、保有契約ANP)のうち、プロテクティブは損害保険事業、TALは団体保険を含む  
プロテクティブの損害保険事業: 2020年9月期 新契約ANP 3,781百万円 保有契約ANP 31,622百万円  
2021年3月期 新契約ANP 7,542百万円 保有契約ANP 30,297百万円  
2021年9月期 新契約ANP 4,824百万円 保有契約ANP 31,657百万円  
TALの団体保険: 2020年9月期 新契約ANP 1,360百万円 保有契約ANP 173,576百万円  
2021年3月期 新契約ANP 6,696百万円 保有契約ANP 204,577百万円  
2021年9月期 新契約ANP 1,846百万円 保有契約ANP 200,842百万円

4. 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料(再保険収入は含まない)

5. 保有契約高、解約・失効年換算保険料は個人保険+個人年金保険

6. 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、「減額」は含まない

②資産の状況等

	(億円)	2021年9月末		21年3月末	20年9月末	
			21/3末比			20/9末比
連結総資産	(億円)	657,888	+3.5	+4.8	635,937	628,048
連結実質純資産額	(億円)	120,946	+1.4	+2.3	119,248	118,270
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	934.5%	△24.0%	29.5%	958.5%	905.0%

※3月末比、9月末比は増減比率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益・順ざや

	(百万円)	2021年9月期		21年3月期	20年9月期	
			20/9期増減額			20/9期増減率
グループ基礎利益	(百万円)	322,523	+35,979	+12.6	623,217	286,543
うち国内グループ生保合算値	(百万円)	263,010	+11,944	+4.8	525,252	251,065
うち第一生命	(百万円)	245,047	+14,815	+6.4	480,556	230,231
うち第一フロンティア生命	(百万円)	21,344	△7,054	△24.8	58,501	28,399
うちネオファースト生命	(百万円)	△3,382	+4,183	-	△13,806	△7,565
うち海外グループ生保合算値	(百万円)	57,003	+21,274	+59.5	89,685	35,728
うちプロテクティブ	(百万円)	30,063	+6,105	+25.5	54,043	23,957
うちTAL	(百万円)	17,566	+10,411	+145.5	26,429	7,154
うち第一生命ベトナム	(百万円)	8,336	+4,438	+113.9	7,393	3,897
うちその他(アセットマネジメント事業等)	(百万円)	2,509	+2,761	-	8,279	△251

(注)グループ基礎利益は、第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の基礎利益、プロテクティブの税引前営業利益、TALの基礎的な利益(税引前換算)

第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの税引前利益、関連会社の持分利益(税引前換算)等を合算し、グループの内部取引の一部を相殺した数値を掲載

		2022年3月期の予想	2021年3月期の実績
順ざや額(国内グループ生保合算値)	(億円)	横ばいの見込	2,135

④基礎利益の内訳  
(国内グループ生保合算値)

		2021年9月期			21年3月期	20年9月期
			20/9期増減額	20/9期増減率		
基礎利益	(百万円)	263,010	+11,944	+4.8	525,252	251,065
順ざや額	(百万円)	121,406	+23,917	+24.5	213,530	97,488
最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	△1,731	△5,453	-	5,603	3,721
保険関係損益	(百万円)	143,335	△6,520	△4.4	306,118	149,855

(注)最低保証に係る責任準備金等を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因になり、戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる

(第一生命)

		2021年9月期			21年3月期	20年9月期
			20/9期増減額	20/9期増減率		
基礎利益	(百万円)	245,047	+14,815	+6.4	480,556	230,231
順ざや額	(百万円)	107,715	+25,186	+30.5	180,022	82,529
最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	0	△74	-	74	74
保険関係損益	(百万円)	137,331	△10,296	△7.0	300,459	147,628
うち危険差益	(百万円)	144,500	△4,231	△2.8	293,801	148,732

⑤準備金(国内グループ生保合算値)

		2021年9月末			21年3月末	20年9月末
			21/3末比	20/9末比		
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	37,688,700	△408,839	△178,421	38,097,540	37,867,122
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	35,063,250	△473,497	△323,965	35,536,747	35,387,216
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	2,625,449	+64,657	+145,543	2,560,792	2,479,906
価格変動準備金	(百万円)	276,246	+11,792	+24,143	264,454	252,102
危険準備金	(百万円)	713,816	+817	+17,598	712,999	696,218
危険準備積立金	(百万円)	0	-	-	0	0
価格変動積立金	(百万円)	0	-	-	0	0

(注)危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

※3月末比、9月末比は増減実額

⑥含み損益

		2021年9月末			21年3月末	20年9月末
			21/3末比	20/9末比		
有価証券	(百万円)	5,921,174	+212,218	+138,297	5,708,955	5,782,877
うち国内株式	(百万円)	2,338,584	+227,218	+659,388	2,111,365	1,679,196
うち国内債券	(百万円)	2,544,083	△51,988	△353,893	2,596,071	2,897,977
うち外国証券	(百万円)	1,003,629	+34,642	△188,978	968,987	1,192,607
不動産	(百万円)	374,214	+17,952	+29,316	356,262	344,897
その他共計	(百万円)	6,311,980	+235,840	+150,146	6,076,139	6,161,833

(注)1. 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準

※3月末比、9月末比は増減実額

(注)2. 第一生命の実績を掲載

⑦運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	+181,914	減少
国内債券	(百万円)	+329,173	増加
外国株式等	(百万円)	+115,536	株価水準次第で機動的に残高調整
外国債券	(百万円)	△133,702	金利・為替水準次第で機動的に残高調整
不動産	(百万円)	+4,978	増加

(注)第一生命の実績を貸借対照表価額ベースで掲載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準

		2021年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	10,800
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	740
国内債券	(%)	0.9
外国証券	(円)	106

(注)1. 国内株式は日経平均およびTOPIXに連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

2. 国内債券は10年新発国債利回りで換算し、小数点第1位まで算出

3. 外国証券はドル円換算にて算出

4. 第一生命の水準を掲載

⑨2022年3月期の業績見通し

	2022年3月期の予想
連結保険料等収入	横ばいの見込
グループ基礎利益	5,600億円程度の見込
保有契約年換算保険料(グループ)	横ばいの見込
保有契約高(国内グループ生保合算値)	減少の見込

⑩社員数

		2021年9月末			21年3月末	20年9月末
			21/3末比	20/9末比		
営業職	(人)	43,564	△2.8	△3.1	44,818	44,974
内勤職	(人)	11,265	+3.0	+0.8	10,939	11,177

(注)1. 社員数(営業職)には、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしているもので、その他補助的業務に従事するものを含む ※3月末比、9月末比は増減比率

(注)2. 第一生命の実績を掲載

⑪金融機関窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2021年9月期		21年3月期	20年9月期
				20/9期比		
変額年金保険	新契約件数	(件)	1,979	△ 47.5	7,502	3,768
	金額(収入保険料)	(百万円)	9,637	△ 41.7	32,291	16,536
定額年金保険	新契約件数	(件)	24,818	+140.2	22,382	10,334
	金額(収入保険料)	(百万円)	157,363	+197.1	119,245	52,967

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

※9月期比は増減比率

			2021年9月期		21年3月期	20年9月期
				20/9期比		
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	149	+12.0	354	133
	金額(収入保険料)	(百万円)	2,574	+22.4	4,121	2,102
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	21,875	+24.6	44,827	17,563
	金額(収入保険料)	(百万円)	202,222	+60.6	360,058	125,909

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

※9月期比は増減比率

			2021年9月期		21年3月期	20年9月期
				20/9期比		
定額一時払 養老保険	新契約件数	(件)	1	△100.0	3,596	2,238
	金額(収入保険料)	(百万円)	5	△100.0	59,097	35,823

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫

※9月期比は増減比率

## その他質問項目(2021年9月)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

			2021年9月期	21年3月期	20年9月期
変額年金保険等の 最低保証に係る 一般勘定の 責任準備金繰入・戻入	第一生命	(億円)	0	△ 0	△ 0
	第一フロンティア生命	(億円)	17	△ 55	△ 36
	第一、第一フロンティア合算値	(億円)	17	△ 56	△ 37

(注)繰入額についてはプラスで表示、戻入額についてはマイナスで表示